

TO 東京 KYO

カイシャハッケン伝!

GUIDE

vol. **23**



たくさんの人と関わって、

コミュニケーション力を磨こう!

特集

就活の軸を探せ!
先輩たちに聞いてみよう!

／ “ニューノーマル”時代の就活体験記

／ 「ハッケン伝!企業」に聞く
“創業年”をチェックしてみよう!

ハッケンしよう！ 中小企業の魅力



東京都内の中小企業数は約45万社。企業数全体の約99%を占めています。
 その中には、高い技術力や先進的なビジネスモデルを持つ企業、働きやすい雇用環境整備に積極的に取り組む企業など、特徴ある企業が数多く存在します。
 地域社会や経済の活性化を担い、成長を支える中小企業。このGUIDEを通して、ぜひ、その魅力をハッケンしてください。

CONTENT

たくさんの人と関わって、 コミュニケーション力を磨こう！

- 特集1 就活の軸を探せ！先輩たちに聞いてみよう！ 3
- 特集2 “ニューノーマル”時代の就活体験記 5
- 特集3 「ハッケン伝！企業」に聞く“創業年”をチェックしてみよう！ 7

企業Interview

業種別アイウエオ順

- 製造業** 株式会社アトム精密 **多摩** 9
- 株式会社ウェイバックス **中央・城北** 11
- ウエットマスター株式会社 **中央・城北** 13
- 弘和印刷株式会社 **城東** 15
- 株式会社末吉ネームプレート製作所 **城南** 17

- 情報通信業** 株式会社アイビーシステムズ **中央・城北** 19
- 株式会社IPT **多摩** 21
- 株式会社エム・テー・シー **多摩** 23
- 株式会社デセオシステムズ **城東** 25
- 株式会社ヒュークラボ **中央・城北** 27

- 建設業・不動産業** 株式会社愛工大興 **中央・城北** 29
- 株式会社エイチ・エス・ジェイ **城南** 31
- スタートライングループ株式会社 **中央・城北** 33
- 東京住宅サービス株式会社 **多摩** 35
- 東光園緑化株式会社 **城南** 37
- ヤクモ株式会社 **城南** 39
- レイテック株式会社 **中央・城北** 41

- その他** 株式会社オカモトヤ **城南** 43
- 株式会社清和ビジネス **中央・城北** 45
- 株式会社テヅカ **城南** 47
- 株式会社レイカ **城東** 49
- ワヨー株式会社 **城東** 51

- 東京カイシャハッケン伝！ウェブサイトのご案内 53
- 「トーキョー・シゴト・ワゴン」のお知らせ 55
- 東京都からのお知らせ 57

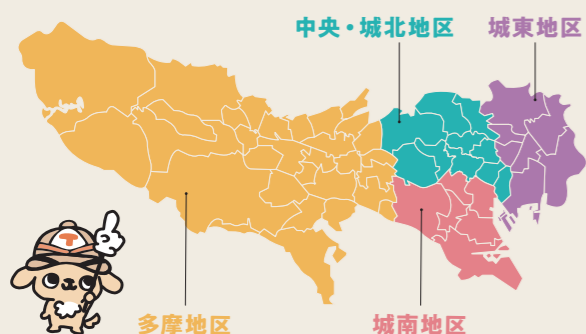
※紹介企業は、高い技術力だけでなく、若者や女性の採用意欲があり、社員の教育制度や職場環境整備に取り組む、国や東京都から表彰や認定を受けているなど、「働きやすさ」を重視して選定しています。
 (例) 東京都中小企業技能人材育成大賞、東京ライフ・ワーク・バランス認定企業、家庭と仕事の両立支援推進企業、ユースエール認定企業、えるぼし認定企業、くるみん認定企業、東京商工会議所「勇気ある経営大賞」等。

TO **東京** **KYO** カイシャハッケン伝！

URL ▶ <https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp>



東京地区マップ



中央・城北地区

千代田区・中央区・新宿区・文京区・中野区・杉並区・豊島区・北区・板橋区・練馬区

城南地区

港区・品川区・目黒区・大田区・世田谷区・渋谷区

城東地区

台東区・墨田区・江東区・荒川区・足立区・葛飾区・江戸川区

多摩地区

八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・府中市・昭島市・調布市・町田市・小金井市・日野市・国分寺市・国立市・狛江市・東大和市・武蔵村山市・多摩市・稲城市・小平市・東村山市・西東京市・清瀬市・東久留米市・青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町

本号に掲載されている企業の地域区分

中央・城北地区

8社

- 株式会社愛工大興
- 株式会社アイビーシステムズ
- 株式会社ウェイバックス
- ウエットマスター株式会社
- スタートライングループ株式会社
- 株式会社清和ビジネス
- 株式会社ヒュークラボ
- レイテック株式会社

多摩地区

4社

- 株式会社IPT
- 株式会社アトム精密
- 株式会社エム・テー・シー
- 東京住宅サービス株式会社

城東地区

4社

- 弘和印刷株式会社
- 株式会社レイカ
- 株式会社デセオシステムズ
- ワヨー株式会社

城南地区

6社

- 株式会社エイチ・エス・ジェイ
- 株式会社オカモトヤ
- 株式会社末吉ネームプレート製作所
- 株式会社テヅカ
- 東光園緑化株式会社
- ヤクモ株式会社



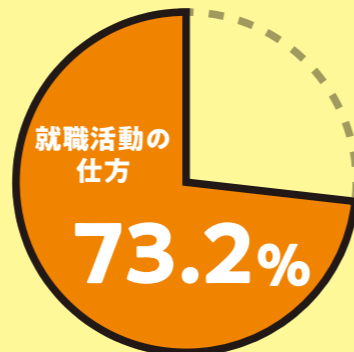
就活の軸を探せ! 先輩たちに聞いてみよう!



譲れないポイント 就活ではココが大切!

就職活動をスムーズに進めるには、これだけは譲れないというポイント、つまり自分なりの「就活の軸」を見付けることが重要です。そこで、先輩たちはどんな軸を持って就活をしたのか、カイヤハッケン伝! 企業の3人の若手社員にインタビューをしました。

就職活動に関する不安について



東京カイヤハッケン伝! 若者アンケート (2020年4月実施)

case study

1



感謝の言葉が
モチベーション
です!

私の就活軸

建物に
関わる仕事

人の役に立つ

小学生の頃、自宅が建つ過程を目にして、様々な方が関わる面白い仕事だと興味を持ち、将来建物に関わる仕事をしようと決めました。さらに接客のアルバイトをした時に、お客様の喜ぶ顔を見ることに癒される自分を知り、人と接し、役に立てる仕事、もう一つの軸になりました。この二つを軸に建設業、不動産、インテリア業界を中心に、最終的に消防用設備を扱う当社に就職。人の命を守る製品を扱う仕事に誇りを感じています。

株式会社スエヒロ
中田さん (入社3年目)



21号掲載

就活生への
メッセージ

説明会に参加する前に、就活サイトや企業のホームページで情報収集をおこなってください。その上で説明会に参加すると、企業のことがより立体的に見えてきます。

case study

3



大学院での
研究が仕事に
生きています!

私の就活軸

若手が
伸びる環境

子どもの
成長に関わる

大学院での研究テーマは食育。さらに研究の一環で小学生たちと関わる中で、子どもの成長に関わる仕事に関心を持ちました。また、就活中に参加した説明会で、若手社員が生き生きと自分の仕事を紹介するのを見て、若いうちから大きな仕事に挑戦できる環境で働きたいと思うようになりました。その両方にマッチした当社で、営業や編集等、様々な経験を積みながら、今では保育園の食育を支援する新しいプロジェクトにも関わっています。

キャリアフィールド
株式会社
濱谷さん (入社3年目)



21号掲載

就活生への
メッセージ

就活では、現場の社員の話をたくさん聞いたことで、企業選びの指針ができました。親や友人などの意見を聞くだけでなく、社員の声も聞いた上で、後悔しない活動をしてください!

ものづくりの
楽しさを
実感しています!

私の就活軸

規模の小さい
会社

ものづくりに
携わる

case study

2

大学2~3年で参加した小さな設計事務所のインターンで、経営者の理念を全社員が共有し、同じ目標に向かって仕事に取り組む様子に触れました。小さな力も集まれば、大きな力になると知り、働くなら中小企業が良いと思うようになりました。就活は主にハウスメーカーやデベロッパーなどを回り、特に新しいものを創り出すメーカーに魅力を感じて、規模は小さいながら金属建材加工のトップメーカーである当社に入社しました。

就活生への
メッセージ

就活中に壁にぶつかったときは、OB訪問などをして経験者に話を聞いてみると解決のヒントが見つかります。今なら、オンラインで気軽に話を聞くこともできるでしょう!



菊川工業株式会社
齋藤さん (入社3年目)

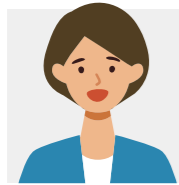


19号掲載

“ニューノーマル”時代の

就活体験記

どんな就活を経験しましたか？ 苦労した点、工夫した点は？



Aさん (文系女子)

授業でツール自体は使い慣れていましたが、オンラインでの面接マナーなどを模索しながらの就活でした。部屋を綺麗にしたり、背景にも注意したのはオンラインならではだったと思います。



Bくん (文系男子)

合同説明会が中止になり、社員の人柄を重視したい自分には打撃でした。そこで、興味がある企業のSNSに問い合わせ、OB訪問をお願いしました。実際、何社かの社員に会うことができました。



Cくん (理系男子)

内定企業は、面接から内定式まで、全てオンライン実施でした。オンライン面接は自宅から参加することができたので、緊張することも少なかったです。ただ、雑談がしにくいのが難点でした。



Dさん (理系女子)

自宅から2時間近く掛かる企業もあったので、時間を有効活用できるという点からもオンライン選考はありがたかったです。一方、スマホのネットワーク容量に注意する必要性がありました。



新型コロナウイルス感染症の影響から、会社説明会や面接がオンラインで行われるなど、これまでとは違った今年の就職活動。実際、どんな経験だったのかを大学4年生の先輩たちに聞きました。

KAISYAHAKKEN

就活を通して得たことは？ 後輩の皆さんへのメッセージもお願いします！



Aさん (文系女子)

オンライン面接中心でしたが、メールでの事前対応や当日の進行などにも、企業風土や大切にしている価値観が現れているのを感じました。緊張せず、悔いのない就活を頑張ってください。



Bくん (文系男子)

オンラインだからと臆せず、**どんな欲にアプローチ**してみることが大切です。その際、自分の考えていることを、相手にしっかり**論理立てて伝えられる**ことがとても重要だと思いました。



Cくん (理系男子)

エントリーシートには、アルバイトなど学業以外に力を入れたことを問う項目が必ずと言って良いほどありました。**学業の他に打ち込んだもの**が一つあると、何を書こうか悩まずに済みます。



Dさん (理系女子)

授業も就活もオンラインという日々を通して、**ゆっくりと自分を振り返る**ことができました。今まで気付かなかった自分を発見し、成長していくための**ヒントを得る**ことができました。

“カイヤハッケン伝！企業”も、就活生を応援しています!!

就活でオンラインスキルを上げよう!



18号掲載 ヴァイタル・インフォメーション株式会社 / 人事部 近藤さん

オンライン説明会や面接は、意思が通じにくいなど、不安を感じる場面もあるでしょう。しかし、これからは仕事もオンラインで進めることが増えていきます。就活を通してオンライン活用スキルをアップしておく、社会に出てからも役立つはずですよ。

会社訪問のチャンスを見つけて!



22号掲載 三興塗料株式会社 / 人事部 清水さん

実際の職場の雰囲気は、オンラインではなかなか伝わらないものです。面接官にとっても、就活生の人となりが把握しにくいときがあります。もしチャンスがあれば、感染症予防の配慮をしながらリアルな会社訪問の機会がないか探してみてください。

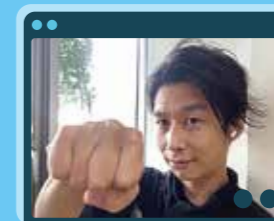
リズムカルな会話を心掛けよう!



23号掲載 スタートライングループ株式会社 / 専務取締役 赤坂さん

今後も会社説明会や面接は、オンラインが主流になると思います。モニター越しの面接は、リアルな印象がつかみにくいことから、面接官は会話のリズムや手振り身振りに注目します。リズムカルな会話とオーバーアクションを意識すると良いですよ。

リラックスして挑みましょう!



22号掲載 有限会社マルシモ / 広報課長 小堀さん

通常でも不安を感じる就活。コロナ禍であればなおさらのこと。就職があなたの一生を決めるものではない、一つの通過点に過ぎないという気持ちでリラックスして挑んでください。自分の未来にワクワク感を持ってどんな結果も納得できるはずです。

「ハッケン伝! 企業」に聞く

“創業年” をチェックしてみよう!



就職活動で会社を調べるとき、
企業の「創業年」に気を留めたことがありますか？
歴史ある老舗企業も、起業間もないベンチャー企業も、
創業から現在までの歩みを追ってみると、
その企業がどのように成長してきたのか、そして、
今後、どのような事業展開を目指しているのかが見えてきます。

1918

佐藤興業株式会社

時代のニーズに応え
高い技術とノウハウを
提供します

専務取締役 佐藤さん



高層建造物、商業施設や
テーマパークなど幅広い塗
装工事を手掛ける、創業
100年を超える老舗企業



12号掲載

当社は創業当時注目を集めた、西洋風の意匠を取り入れた近代建築の塗装施工会社として事業を始めました。戦後の復興時には、その後、急速に普及する鉄筋コンクリート等が使われた現代建築の塗装を手掛け、事業を発展させました。

1970年代に入ると、ビルやマンションといった高層建築ラッシュの時代を迎えます。そこでも当社は、高層建造物を含めた新築工事の塗装技術の習得にいち早く努めました。また、世界の塗装技術を学ぶためアメリカに社員を派遣。テーマパークで用いられる特殊塗装の技術を習得するなど、常に時代の流れを捉えた新事業を開拓してきました。

そして今、次の100年に向けての取組として、例えば、ドローンを駆使して人手による高所作業を減らす技術開発など、新しい時代の塗装事業の創造と発展に向け、計画を多数進めています。

1923

イワツキ株式会社

1世紀にわたり
医療現場のニーズに
応えてきました

代表取締役社長 岩月さん



医療機関や介護現場で必
要不可欠な医療用品各種
の製造と販売を手掛けて約
100年の歴史を刻む企業



8号掲載

脱脂綿の販売から事業を始め、世の中のニーズに合わせて市場を開拓してきました。現在はガーゼ、医療用手袋、大人用紙おむつなど、総合医療用品メーカーとして事業を展開しています。

当社は製品をお届けするだけでなく、利用者の不便や困りごとを集め、その声を社内で共有し、新製品の開発につなげています。お客様の声に耳を傾けることで、簡単で安全に使用済み注射針を捨てられるアイテムなど、現場で喜ばれる新製品を数多く生み出してきました。

今、課題となっているのが、サプライチェーンの再構築です。海外で生産している製品を日本国内での生産に切り替え、大災害や感染症など、緊急を要する局面で、一刻も早く製品の供給ができるようにしていきます。新時代に即応する姿勢が、当社のさらなる歴史を刻む原動力になると確信しています。

2012

A-LINE株式会社

人のぬくもりで、
高齢化社会を
サポートしていきます

代表取締役 坂本さん



高齢者の機能向上のため
のリハビリ特化型ケアサ
ービスで、事業を拡大してき
たベンチャー企業



22号掲載

2012年に創業した当社は、日野市を中心にデイサービス事業を4施設で展開しています。2020年1月には訪問看護と訪問介護事業も立ち上げるなど、事業は急成長しています。

自身が大学で柔道の指導者をしていた経験から、創業当時は整骨院を展開していました。そこで、身体の機能向上を求める高齢者のニーズが高いことを知り、予防医療の一環として高齢者のリハビリに特化したデイサービス事業を開始。これが成長の原動力となりました。

当社では機械に頼らない、人が施すリハビリにこだわりを持っています。施術者が患者の身体に触れることで、患者の痛みを共有し、より質の高いケアを提供することができます。今後も地元の住民の方たちと活発に交流し、地域を盛り上げながら、さらなる事業の発展につなげていきたいと考えています。

2012

株式会社UZUZ

人をウズウズさせる
ようなサービスを
提供し続けます

専務取締役 川畑さん



第二新卒者や既卒者を教
育し、求人企業へ紹介する
事業で、右肩上がりの急成
長を遂げたベンチャー企業



17号掲載

当社の創業に関わった3人は、人材紹介事業は全くの門外漢でした。それが幸いし、先入観にとらわれず、職を求める人、人材を求める企業のニーズに素直に応えられたことが、事業を飛躍的に伸ばす結果となりました。その顕著な例が、当時企業が採用を敬遠していた、前職を短期間で離職した若者や、正社員としての就業経験がない若者の就業支援に着目したことでした。

さらに、若者支援の一つとして「ウズウズカレッジ」と呼ばれる研修サービスを開講するなど、人材の育成を手掛けたことも、求職者、そして企業側の信頼を得ることにつながりました。

今後はオンラインのビジネス講習「ウズカレオンライン」を軸に、これまでのノウハウを生かした企業向けのウェブマーケティングやブランディングなどの事業にも力を入れ、さらなる飛躍を計画しています。



スキルマップで全社員に活躍の場を提供。
産業装置の設計・組立・据付けを担う

多摩地区

株式会社アトム精密

東京都
中小企業
技能人材
育成大賞

- 設立年 1981年 4月
- 資本金 9,000万円
- 代表取締役 一瀬 康剛
- 従業員数 65名(内、女性従業員数18名)
- 事業内容 産業装置の設計・製造、電気部品の組立、部品調達等

- ☑ **顧客に応じて産業装置をオーダーメイド**
- ☑ **ジョブローテーションで幅広い技術を習得**
- ☑ **全社で効率を高め、休日数が大幅に増加**

〒193-0822 東京都八王子市式分方町571-1 TEL:042-623-7050
https://atom-group.co.jp



搬送、検査、洗浄の オートメーション化に貢献

ものづくりに欠かせない産業用機械の設計、開発、製造を手掛けるアトム精密。同社の顧客は、半導体、液晶ディスプレイ、自動車、食品、医療機器と、多岐にわたるメーカーが名を連ねている。取り分け、ロボットで部品や食品を搬送し、画像センサーによる検査や洗浄を行うという仕上げの工程の自動化を得意とする。

「搬送、検査、洗浄は、あらゆる製品

の製造で必要とされる工程ですから、当社の技術は汎用性が高く、幅広い業界で活用されています」と一瀬代表は語る。

「当社の特徴と強みは、設計段階から製造、そしてお客様の海外工場での据付けまで受けられる、一貫した生産体制です。そうしたきめ細かい対応力が、お客様からの信頼につながっているのだと思います」

営業、購買資材、製造など、 全部署をローテーション

同社は2017年度「東京都中小企業技

能人材育成大賞知事賞」で大賞を受賞した。「ジョブローテーションによる幅広い技術の習得と、スキルマップに基づいた各人の課題の明確化」が評価されたと一瀬代表は話す。

新卒で入社すると、まず1年間掛けて、営業、購買資材、製造などの各部署を回る。入社1年目、製造課の振屋さんは、資材業務を約2カ月間経験し、現在は産業装置の組立てに従事している。

「資材業務で扱った部品を使い組立作業を行うので、『あの部品はここに使われていたんだ』と一本の線につながる



半導体製造装置の部品を磨く振屋さん。「床のリフォームも施され、空調の効いた工場で快適に働いています」と話す



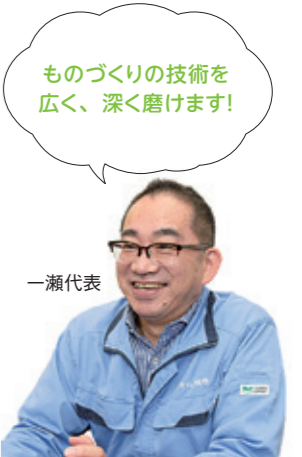
3次元CADによる設計や産業用ロボットの開発など、設備を整えて先端領域にも挑む



制御盤の配線を行うスタッフ。設計、加工、組立て、メンテナンスまで手掛けるため、幅広い技術が身に付けられる



10代からシニア層まで幅広い年代のスタッフが活躍。外国籍や障がい者のスタッフも在籍する多様性ある職場



ものづくりの技術を
広く、深く磨けます!

一瀬代表

ように仕事を覚えられました」

配属後は、本人の意欲次第で他部署に異動することも可能。入社6年目、製造課で電気配線を担う市川係長は、「当社は全工程を手掛けているので、幅広い技術を習得でき、オールマイティな技術者を目指せます。私も今後は、設計やプログラミングにもスキルの幅を広げていきたいです」と意気込みを語る。

さらに、部署ごとにスキルマップを設定し、全社員が自己採点と上長の評価を踏まえ、年2回の面談でそれぞれの成長したい方向性を定めるという。

「全員のスキルが見える化することで、個々の強み・弱みを把握しやすくなります。各自のレベルや課題に応じて上司が後押ししています」(一瀬代表)

残業が減り、増加した休日 趣味や家族との時間を満喫

個々のスキルアップは会社全体に業

務効率の向上をもたらし、残業も削減傾向にあるという。また、2020年から土日休みの完全週休2日制に移行したことにより、年間休日は120日以上に増加した。

「毎日、定時に退社し、土日の休みには趣味のゲームを楽しむなどして心身ともにリフレッシュしています」と振屋さんも喜ぶ。

2児の父親という市川係長も、「休日の増加によって家族と過ごす時間が増え、子どもたちも喜んでいて、優しい笑顔で話す。

同社には子育て中の従業員が多く、子育てと仕事の両立支援も柔軟に行っているという。

「夏休み期間中など、必要に応じて子ども連れの出勤も認めています。お客様や取引先が来社した際も、子どもの笑い声が社内に響き、『アットホームな良い雰囲気ですね』とお褒めいただくこともあります」(一瀬代表)

採用担当から
メッセージ



自発的に行動でき、
好奇心が旺盛な人

当社が求める人材の第一条件は、ものづくりが好きということです。関心があれば、何を見ても「この構造はどうなっているのだろう」と興味がかき立てられ、技術力を伸ばしやすくなります。第二に、自発的に行動できること。単に指示どおりに作業をするのではなく、自ら考えて動けば、自ずと多くの発想が生まれ、仕事への理解度が高まります。そして第三に挙げるのが、素直な心を持って仕事に臨めること。素直に学ぶことができれば、より多くの知識を吸収していけますから、まっすぐと成長できるはずですよ。



さらに詳しい会社情報は
東京カイヤ
ハッケン伝! サイトへ





働きやすい環境で知識と経験を積み重ね、
高速道路料金所の安全と安心を支え続ける

中央・城北地区

株式会社ウェイベックス

- 設立年 1987年4月
- 資本金 5,000万円
- 代表取締役 山下 信
- 従業員数 10名(内、女性従業員数4名)
- 事業内容 高速道路料金所に関わる製品の製造及び販売

- ☑ **高速道路料金所の設備に特化したメーカー**
- ☑ **残業削減やテレワークに積極的に取り組む**
- ☑ **勉強会や研修で製品知識を習得できる**

〒174-0076 東京都板橋区上板橋1-18-16 FM8 TEL:03-5922-6828
http://www.wavex.co.jp



【独自技術の電波吸収体などで円滑な交通をサポートする】

ETC車載器と、高速道路の料金所に設置されたアンテナ間で交わされる認証や決済をスムーズに行うため、余分な電波を吸収する「電波吸収体」。主に高速道路料金所の天井部などに設置されている。ウェイベックスは、18年前にこの電波吸収体を新たな素材で開発した。

「当社は、全国の高速道路会社をお客様に持つメーカーです。当社の電波吸収体は、一般的な製品に比べて10分

の1以下の厚みで同じ能力を発揮します。薄いため施工も簡単ですし、低コストで導入できるので、今では首都高速道路をはじめ、全国の高速道路の料金所で採用されています」

自社の製品についてそう説明するのは山下代表。同社ではこの他にも、料金所収受ブースや車両を安全に誘導するETCレーン脇のLED表示板、料金所で働く収受員の安全を守る料金所レーン遮断機などの製品開発を手掛け、高速道路の安全で円滑な管理運営に貢献している。

【社員を第一に考える経営でライフ・ワーク・バランスに配慮】

社員が生き生きと働くには、「会社を好きになってもらうこと」が大前提だという考え方から、同社ではライフ・ワーク・バランスが図れる環境づくりに力を注いできた。その一環として、残業削減やテレワークにも積極的に取り組む。毎週水曜日はノー残業デーとし、週1回から2回、全社員交代制で在宅勤務を実施している。

社員の働きやすさを第一に考える経



まだ顕在化していない顧客の課題を見つけ、解決策を提案できるのが同社の強み。井上主任も顧客との頻繁な交流で課題を発見する



山下代表



キャリアに関係なく意見交換ができる社風。小暮主任も先輩の適切なアドバイスを受けながら成長してきた



社員には電波吸収体などの専門知識が求められるため、所属部署に関係なく、互いが教え合う企業文化が浸透している



同社の電波吸収体は、独自の軽量パネル構造により薄型・軽量化を実現

営方針に共感して入社したと語るのは、入社1年目、営業第二部で事務を担当する小暮主任。

「会社ぐるみで業務の効率化に取り組んでいるので、日々働きやすさを実感しています。年5日間までは1時間単位の有給休暇も取得でき、新人ながら休みが取りやすい環境です」

年次有給休暇の取得率はここ3年間で68%から80%に上昇。さらに、学校行事休暇や自己研さん休暇、3年ごとのリフレッシュ休暇など、年次有給休暇以外の独自の休暇制度も設けている。

【各種研修や講習会を通して専門知識を身に付ける】

同社は、工場を持たずパートナー会社に生産を依頼するファブレス企業。そのため、営業担当者は、顧客への製品提案から、製造技術を持つパートナー会社探し、製品の施工管理まで、幅広い業務を担っている。そうした業務知識

を身に付けるため、独自の研修制度で社員のスキルアップを図っている。

入社後には製品知識の研修をはじめ、同社の製品を生産するパートナー会社の工場見学などを通して専門知識を習得。また、現場の安全や衛生管理を学ぶ外部講習への参加も積極的に促している。

さらに、全社員対象のオンライン英会話講座や、若手社員が国外の交通事情を知るために参加する海外で開催される展示会視察など、今後の海外営業展開を意識した研修制度も整っている。

営業第一部で技術営業として製品の開発に携わる井上主任も、研修に積極的に参加。入社2年目にして専門知識を確かなものにし、顧客の課題解決のために奔走している。

「製品開発を通して、交通の安全を守る仕事にはやりがいを感じます。将来的には一般消費者に直接販売できるようにB to Cの製品開発にも挑戦してみたいです」と今後の抱負を語る。

採用担当からメッセージ



好奇心と傾聴力を重視しています

どんな仕事でも大切なのは、楽しい要素を見つけて、それを掘り下げていく好奇心だと考えています。また、当社ではお客様の課題を見つけて解決するというソリューションビジネスを行っているため、常に相手の立場に立って考えることが大切です。そのためにも、相手の話を聞く傾聴力が求められます。与えられた仕事を100%の力でやるのは当たり前のこと。それをさらに超えられるように努力する。そんな前向きな姿勢を持てる方と一緒に働き、安全で快適な高速道路づくりに寄与したいと考えています。

さらに詳しい会社情報は
東京カイヤ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



手厚い研修制度で若手社員が中心に活躍。
業務用加湿器で高いシェアを誇る

中央・城北地区

ウエットマスター株式会社

- 設立年 1969年11月
- 資本金 1億円
- 代表取締役 金田 明雄
- 従業員数 209名(内、女性従業員数50名)
- 事業内容 業務用・産業用加湿器の開発・製造・販売・メンテナンス

- ☑ **顧客のニーズに合わせた加湿器を提案**
- ☑ **多様な研修制度で基礎から専門知識を習得**
- ☑ **協力会社との連携によって業務負担を軽減**

〒161-8531 東京都新宿区中落合3-15-15 WM本社ビル TEL:03-3954-1117
<https://www.wetmaster.co.jp>



多品種少量生産によって ニーズに応じた製品を提供

ウエットマスターは、学校、オフィス、工場、病院・福祉施設などの室内を適度な湿度に保つ業務用・産業用加湿器の開発、製造、販売、メンテナンスを一貫して手掛け、同分野で国内トップクラスのシェアを誇る。

加湿器は主に取引先である空調機メーカーなどに納品。空調設備の一部として取り付けられ、湿度が保たれた快適な空間を生み出している。

同社は自社工場を持たないファブレスメーカーで、製造は協力会社に委託している。

「製造は得意なところをお願いし、当社は顧客の課題解決を担う分野に専念することで、市場ニーズを的確につかみ、新製品の開発・モデルチェンジなど、一つひとつにきめ細かく対応できます」と経営管理本部の加藤グループ長は話す。

加湿器のパイオニアとして、多様なニーズに応えられる多品種少量生産を実現し、顧客の信頼を獲得。同社製品は大手空調メーカーの業務用空調機に

も標準装備されており、空調機の累計販売台数は150万台以上、納入現場数は1万カ所以上に及ぶという。

社内外の研修を多数そろえ、 メンターの先輩も親身にケア

同社では入社後1～2年間掛けてOJTを行い、基礎知識を身に付ける。

入社4年目、営業本部で顧客への提案や販売を行っている石川さんは、「先輩に付いて現場で加湿のメカニズムや製品の構造などを基礎から学びました」と話す。



新入社員のメンターを務める藤野主任(左)。他部署の先輩がメンターとして付くため、相談しやすいと社員からも好評



2019年の北海道への社員旅行の様子。旅費は全額会社負担で、2年に1回実施し、会社全体で交流を深めている



同社の主力製品、天井設置型の「てんまい加湿器」。藤野主任もモデルチェンジに携わり、現在の製品は8代目



石川さんは建築設備会社の顧客を担当。オフィス、工場、倉庫などの建物に応じて最適な加湿器の導入を提案する



若手社員が
多く活躍しています

加藤
グループ長

さらに、パソコンスキルやビジネススキルなどを学べる通信教育や外部研修も随時受講でき、石川さんも入社した頃から継続して受講。交渉力を高めるのに役立っていると話す。

入社9年目、技術本部で設計・開発を担う藤野主任は、「入社1年目には3次元CADの社内勉強会と外部研修に参加することで、設計力を身に付けることができました」と話す。

また、他部署の先輩社員がメンターとして付き、職場や仕事のことはもちろん、プライベートなことまで相談に応じてくれるという。

2年前に新入社員のメンターを務めた経験が自身の成長にもつながったと、藤野主任は振り返る。

「メンターは新人の悩みを聞くのも役目ですから、人の話を聞き出し、傾聴する力が付きました。その姿勢が、お客様のニーズや課題を聞き出す際に生きています」

協力会社との連携で残業削減 社員同士の交流も活発

加湿器を専門とする同社は、空気が乾燥する冬季に繁忙期を迎える。その時期には、メンテナンス業務を中心に協力会社に業務を委託することで、社員の業務負担を減らし、残業時間の削減などを図っている。

一部の部門では、毎週水曜日をノー残業デーとすることで、水曜日以外も定時退社をする意識が高まってきたという。

また、石川さんは社員同士の交流など風通しの良さにも、働きやすさを実感していると話す。

「野球やサッカーなど社員4人以上で交流イベントを催すときは、年2回まで会社から1人5,000円の補助金が支給されます。支給制度が社内交流をより盛んなものになっていますし、仕事上で他部署と連携するときのスムーズなコミュニケーションに役立っています」

採用担当から
メッセージ



相手の話に耳を傾け、
周りを巻き込める人

当社が求めているのは、「傾聴力」「論理的思考」「人を巻き込む力」の研さんにチャレンジできる人です。当社ではいずれの部門でも、社内外の声に耳を傾け、改善点や対応策をロジカルに導き出す力を必要としています。また、入社3年目の社員がリーダーとして製品のモデルチェンジに取り組んだり、社内のIT化推進プロジェクトに参加したりするなど、若手社員が中心となって人やチームを巻き込み、プロジェクトを推進しています。先輩たちのアドバイスを元に、自分なりのチャレンジを繰り返すことで、大きく成長できます。



さらに詳しい会社情報は
東京カイヤ
ハッケン伝! サイトへ





モノクロ印刷から企画・制作まで事業を拡大。
多能工化で、誰もが働きやすい環境へ

城東地区

弘和印刷株式会社

- 設立年 1964年 8月
- 資本金 1,500万円
- 代表取締役社長 瀬田 章弘
- 従業員数 27名(内、女性従業員数 5名)
- 事業内容 各種印刷物の製作、ウェブサイト等の企画、制作

- ☑ **高い印刷技術を持ち、地域活性化にも尽力**
- ☑ **社員の家族を大切に、社員の定着率が向上**
- ☑ **各人が複数の技術を磨き、互いをフォロー**

〒123-0855 東京都足立区本木南町15-17 TEL:03-3880-6446
http://kowax.jp



印刷を中心に企画・制作、地域活性化事業まで展開

写真が捉えた繊細な光や陰影、水墨画の微妙な濃淡などをみずみずしく再現するモノクロ印刷を得意とする弘和印刷。大手印刷会社から指名を受け、書籍や写真集、アートブック、記念誌などの印刷を多く手掛けている。

「モノクロ印刷は、傷や濃淡のムラが少しでもあると非常に目立ちます。少ない色数のインクを使いながら、高いクオリティを求められるため、当社の長年

培ってきた技術力がお客様からも頼りにされています」と、瀬田社長は自社の強みに胸を張る。

同社は、グループ会社と連携し、紙・ウェブサイトの企画・制作のほか、地域活性化事業も展開している。その一つが、足立区を拠点とする企業と結成した「あだちマーチング委員会」。同委員会では、フリーペーパーやウェブを利用して、区内の町並みや伝統工芸品といった魅力の数々を発信している。

「これらの企画、制作、印刷も当社が手掛けています。今後も多彩なアイデア

によって、人と人をつないで、地域の魅力を発信し、世の中を元気にしたいと思っています」と(瀬田社長)

家族との時間を大切に考え、有給休暇取得を推奨

印刷機を24時間稼働させる工場もある中で、同社は機械を毎日19時に停止させる。仕事で成果を上げるために、家族と過ごす時間を大切にしてほしい、という瀬田社長の思いから実施している。有給休暇も取得しやすい環境で、急な子どもの病気や学校行事の際にも、気



検品担当の社員がインクの調色技術も習得。青みがかった黒、柔らかい印象の黒など、黒にも20種類以上のインクがあり、それを使い分けるとい



濃淡のムラや印刷時の傷がないかどうか、刷り上がり色を色の見本と照らし合わせて厳しくチェックする岡崎さん



印刷機の構造や操作を学ぶ若手社員。担当機械をローテーションし、マルチな技術の習得にチャレンジする



1台の印刷機から創業した同社。今ではグループで広報誌やウェブメディアの企画・制作もトータルに手掛ける

マルチな技術を持った人材を育成します

瀬田社長



兼ねなく休むことができるという。この10年間における社員の定着率は9割以上と、同社の働きやすさが伺える。

入社12年目、製造部の岡崎さんも、休みの取りやすい職場だと話す。「子どもの保育園の行事に参加できなかったし、2人目の子どもが生まれたときには、担当する機械を上司に任せて、出産にも立ち会えました」

その上司である入社23年目、製造部の中野副部長も、「夜勤がないので体への負担が少なく、家に帰れば家族とゆっくり過ごす時間が持てます」と笑顔で話す。

また、営業職の社員は状況に応じてテレワークを取り入れている。テレワークの拠点としてサテライトオフィスの設置を検討するなど、今後も柔軟な働き方を一層推進していくという。

スキルマップを活用し、社員同士で技術を教え合う

同社が、柔軟な有給休暇取得を実現

できているのは、一人ひとりの社員が複数の役割を担う多能工化を積極的に推進しているためだと、瀬田社長は説明する。

「もし、『この仕事は自分にしかできない』という状態が続けば、休みが取りにくくなりますが、当社には仕事を引き継げる社員がいるので、安心して休暇を取得できます。担当を越えてサポートし合えるので、個々の業務負担も分散でき、残業時間の削減にも貢献しています」

多能工育成のために、印刷、検査、インク調色など、約20項目の技術をスキルマップに表し、個々の習熟度を全員が共有する。さらに、調色が得意な社員が苦手な社員に教えるといったように、互いに技術を教え合い、得意分野を増やしているという。

「今、別の機械を担当する後輩が、私の担当機械の操作も学んでいるところです。私も新しい技術の習得に挑み、オールマイティに印刷機を操れる存在を目指します」(岡崎さん)

社長からメッセージ



最高の自分を目指し、社会に貢献したい人

自分の成長に向けてチャレンジし、最高の自分を目指す人、仕事を通じて社会に貢献したいと願う人、そして、周りの人たちの幸せを自分の幸せと感じられる人が、当社が求めている人物像です。自分のできることを増やすチャレンジは充実感があり、実に楽しいものです。さらに、一人よがりではなく、周りにも目を向け、社会全体への貢献に仕事を広げていければ、自分が考えているよりも大きく成長できるはずです。当社はその思いを込めて、「もっと楽しく、もっと豊かに」という企業理念を掲げ、全社で共有しています。



さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ





若手のやる気を引き出す環境を作り、次の100年への飛躍を目指す印刷会社

城南地区

株式会社末吉ネームプレート製作所

- 設立年 1960年11月
- 資本金 2,600万円
- 代表取締役社長 沼上 昌範
- 従業員数 39名(内、女性従業員数21名)
- 事業内容 ネームプレート(銘板)の企画・製造・販売

- ☑ **高い印刷技術でトレンドを追い続ける**
- ☑ **勉強会参加で食事券支給などユニークな制度**
- ☑ **残業削減や休暇取得を積極的に推奨**

〒108-0014 東京都港区芝5-30-1 TEL:03-5232-6671
<https://www.sueyoshi.co.jp>



長年のノウハウを生かした各種印刷技術が強み

末吉ネームプレート製作所は、1923年に創業した老舗印刷会社。「水と空気以外には何でも印刷できる」をキャッチフレーズに、機械装置の操作パネルや案内板などのプラスチック印刷のほか、ガラス面に貼るシール、タッチパネルなどに施されるフィルム印刷など幅広く手掛けている。

身近な例を挙げると、テレビのリモコンなどの表示も、同社の技術。

「エンボス加工といって、プラスチックの表面に印字したロゴや操作ボタンに凹凸を付ける技術も持っています。改良した特注機械で、利用者がストレスを感じないような微妙な凹凸に仕上げられるのが当社の強みです」

時代ごとの先端商品に迅速に対応し続けてきた柔軟性と、印刷技術のノウハウがあると沼上社長は胸を張る。

内定者アルバイトを通じ入社前に社内の雰囲気を知る

同社では、内定した学生にアルバイト

での入社体験を推奨している。週に数日、検査などの作業を体験することで、研修の一環にもなる上に社内の雰囲気がつかめ、スムーズに社会人生活を始められるという。

入社3年目、製造部でレーザー印刷・加工やプレス加工を担当する豊嶋さんもアルバイトを体験した一人。

「アルバイトを通じて仕事への不安は軽減しましたし、社員の方に接したことで、社風も分かり安心して入社できました」(豊嶋さん)

入社時には、本人の希望と現場の意



プレス機で作業する豊嶋さん。プラスチック板をエンボス加工して製品を成形した後、プレス加工の工程に入る



社員が互いに感謝の気持ちを伝えあうサンクスカード制度も職場の雰囲気向上につながっている



金属やプラスチックなどを型通りに切り抜く「ビク刃」を保管する棚。取引先約350社分のビク刃が保管されている



本社で働く田中主任は「チームリーダーとして、自分が率先して行動しています」と話す



向を踏まえて、配属先を決定しているが、3カ月間の研修で、全員が営業と製造の現場を体験するという。さらに、配属後はOJTで先輩社員に付きながら、実務を学んでいく。

その他、他部署の業務を学ぶ社内勉強会や、不定期の社長主催勉強会なども開催されている。ユニークなのが、スタンプカード制度。勉強会に参加すると、一回500円分相当のスタンプが押され、一定数がたまると食事券に引き換えられるという。

「様々な工夫を凝らすことで、若い社員たちに仕事への興味を持ってもらい、楽しく働ける職場を目指しています」(沼上社長)

タブレット支給で業務効率の改善を進め、残業削減

同社では、ライフワーク・バランスの充実にも力を注いでいる。

毎週水曜日は、全社員が定時に退社

するノー残業デーとし、残業の削減に取り組んでいるほか、管理職以上には年間連続5日間の有給休暇取得を義務付け、休みを取りやすい社風づくりにも努めている。

「上司が休まなければ、部下である若い社員は休みにくいものです。私や役員、管理職が積極的に休暇を取ることで、若手社員の休暇取得率も上がり、上司任せにせず責任を持って仕事に取り組む社員も増えました」(沼上社長)

さらに、3年前から外出の多い営業部員全員にタブレット端末の支給も始めた。移動中や商談中はもちろん、出張先でも活用されているという。

入社12年目、営業部で既存から新規まで幅広い顧客に提案活動を続ける田中主任は、「外出先から在庫確認などができ、重宝しています」と喜ぶ。

タブレット端末導入による仕事の効率アップが、残業削減にもつながっているという。

社長から
メッセージ

チャレンジし続けられる人を求めています

印刷機械の操作などは、経験を重ねていく中で身に付くので、入社時に特別なスキルは必要ありません。当社が最も重要視しているのは、チャレンジ精神を持っているかどうか。仕事の現場では、誰でも様々な失敗に遭遇することがありますし、思ったように物事が進まない局面はいくらでもあるものです。しかし、その都度落ち込んでいては、成長できません。失敗を教訓とし、それを糧として再チャレンジすることで、人は成長できると考えています。逆境にも前向きに立ち向かっていく意欲的な若い人たちに期待しています。

さらに詳しい会社情報は
東京カイヤ
ハッケン伝! サイトへ

製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



メンター制度や交流で社員をサポート。 企業の業務を支えるシステムを開発する

中央・城北地区

株式会社アイビーシステムズ

- 設立年 2005年12月
- 資本金 3,000万円
- 代表取締役 野沢 正巳
- 従業員数 75名(内、女性従業員数19名)
- 事業内容 業務システムの開発、ITインフラ基盤の構築等

- ☑ **金融業界の業務システム開発で実績多数**
- ☑ **情報共有の場が多く、安心して働ける**
- ☑ **メンター制度で技術とメンタルをサポート**

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-7-5 イースタンビル3F TEL:03-5911-8821
<https://ib-systems.sakura.ne.jp>



企業の業務を支えるシステム 開発で顧客の信頼を獲得

アイビーシステムズは、銀行や証券といった金融業界を主要顧客に、業務を円滑に遂行するためのシステム開発を得意とするIT企業。確かな専門知識と積み重ねてきた経験は、大手から中小まで幅広い顧客から高く評価されている。

「社名の由来であるアイビーという植物のように、厳しい環境に立っても生き抜ける会社を目指しています」と語るのは野沢代表。

近年は取引業界の幅を広げており、特に増えているのがコールセンター向けの業務システムだという。

「問合せの難易度やオペレーターの労働時間に合わせて、自動的に振り分ける機能を盛り込んだシステムを開発しています。仕事の効率化や労働環境の改善に貢献していると評価されています」(野沢代表)

こまめなコミュニケーションで 社員同士の一体感を高める

同社は、「一人ひとりの充実した生活

がお客様の成果につながる」という考えに基づき、働きやすい環境づくりに力を注いでいる。顧客とともにシステム開発を行うため、多くの社員は各企業に常駐しているが、一人ひとりの勤務状況を的確に把握し、社員の残業時間が増えた場合には、顧客と話し合い、業務負担の軽減を図っている。

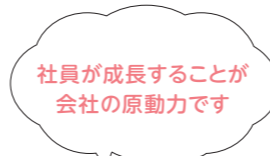
「常に先輩社員が気に掛けてくれるので、安心して働ける環境です。また、有給休暇の取得もしやすく、旅行に行くなどしてリフレッシュしています」(入社2年目、システムエンジニアの前之園さん)



オフィスのエントランスに飾られているグリーンは、社名の由来となっている「アイビー」



仕切りのないオフィス。顧客先企業に常駐する社員が月に一度集まるためのミーティングスペースも完備している



野沢代表



「高い技術力を持ち、仕事が速い先輩が目標です」と話す前之園さん



「新たな技術に取り組むことがやりがい」と語る吉井さん。課題をクリアするたびに成長を感じている

また、通勤時間の負担を考慮し、社員の自宅となるべく近い常駐先を決めることも多いという。

さらに、顧客先で仕事をするという業務の特性上、社員同士のコミュニケーションを高める取組も行っている。代表、役員、営業担当者が分担して社員の常駐先を訪れ、昼休みを利用したランチミーティングを頻繁に行い、情報共有や良好な人間関係を築く努力をしている。

「定期的に本社の方と会話を重ねているので、仕事の進捗やプロジェクトの目標は共有できています。会社との一体感もあり、不安はありません」(入社3年目、システムエンジニアの吉井さん)

月に1回は全社員が本社に集まる帰社日を設定しており、社員同士交流ができるように取り組んでいる。

メンター制度や外部研修で 社員の成長をサポート

社員を大切にする姿勢は研修体制に

も表れている。新卒で入社した場合、基本的なビジネスマナー研修が用意され、その後、3カ月にわたる社外実務業務研修を経て、配属先でのOJTで実践的に仕事を学んでいく。

また、面談などを通じて技術面や精神面のサポートを行うメンター制度があり、先輩社員が新入社員それぞれの成長を支援している。

「メンターに分からないことを質問できるのは、安心感がありました。また、2年目で自分がメンターとして新入社員をサポートした経験は、将来、部下を持ったときに役立ちそうです」(吉井さん)

希望すれば、リーダー研修などの外部研修も会社の費用負担で受講できるという野沢代表。

「会社が成長し続ける原動力は、社員一人ひとりが目標を設定し、学び続けることです。キャリアアップのための支援は惜しみません」

代表から メッセージ



「素直さ」「協調性」が
技術者には欠かせません

「IT技術でお客様の困りごとを解決する」というのが当社のミッションです。素直さがある人は、他人の意見を取り入れることができるので技術を早く覚え、成長することができます。また、チームで仕事を進めるため、「こうすれば皆で良いものが作れるのでは」と考えることも大切です。そうした協調性がチームの力を高め、ひいてはお客様のメリットにもつながります。幅広い技術という「武器」を身に付け、お客様のニーズに応える多彩な技術を備えたエンジニアが当社にはたくさんいます。一緒に成長していきましょう。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



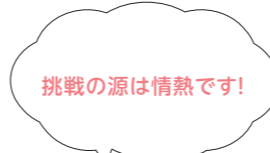
誰もが働きやすい環境の中、
最先端のソフトウェア開発で社会に貢献



社内研修のみならず社外研修も会社負担で受講できるなど、社員の成長に力を注ぐ。谷崎さんもそうした環境の中で自己研さんに努める



「経営者と社員の距離が近く、対話を大切にする社風だからこそライフワーク・バランスの充実が図れます」と小倉さん



渡邊代表



「Ideal Proposal Technology」と命名された社名。「我々の手で未来を創り出す」という信念で設立された



社内イントラネットには、キャンプやグルメを楽しむサークル活動のコンテンツもある

多摩地区

株式会社IPT

- 設立年 2015年11月
- 資本金 1,000万円
- 代表取締役 渡邊 基
- 従業員数 25名(内、女性従業員数1名)
- 事業内容 ソフトウェア開発及びビジネス用ソフトウェア移行支援

- ☑ **未来の社会を支えるソフトウェアを開発**
- ☑ **社員の状況に応じた働き方ができる環境**
- ☑ **充実した研修とOJTでスキルを磨く**

〒191-0031 東京都日野市高幡1005-8 Dignita801 TEL:042-506-5402
<https://ipt-plus.com>



最新のソフトウェア開発に携わる事業を展開

2015年に設立されたIPTは、世界最大手のIT企業が販売するグループウェア(業務効率化ツール)の導入支援と、組み込みソフトウェアの開発という2本柱で事業を展開するベンチャー企業。グループウェアの導入支援は、社員間の情報共有や業務の効率化を図る大手企業を対象に、各社のニーズに合わせたシステムをカスタマイズしている。一方、組み込みソフトウェアの開発で

は、自動運転のための車載ソフトウェアや、5Gの通信基地局で使用するソフトウェア開発などを行っている。どちらも高度な技術に関わるため、同業他社で活躍していたエンジニアが転職してくるケースも多いという。「社員が、さらにやりがいを持って働けるように、先端技術を用いて社会貢献できる分野にも進出したいと思っています。具体的には、人命救助に関わるアプリケーションや、障がいをお持ちの方をサポートできるシステムの開発を目指しています」(渡邊代表)

「感動の先に未来がある」という同社の経営理念。幅広いソフトウェア開発を通して、豊かな未来づくりに臨んでいる。

経営者と直接相談しながら働き方を決められる

同社の魅力は、高い技術のシステム開発に従事できるだけではない。「人を大切にする」という方針も、優秀な人材が集まる大きな要因となっている。それを象徴するのが、社員の事情に合わせた働き方ができる環境。新型コロナウィルス感染症対策で、多くの企業が

テレワークを実施し始めたが、同社では、設立翌年の2016年からテレワーク制度を導入しているという。

さらに、社員が自分の働き方について気軽に相談できる風土があると話すのは、入社5年目、Investigation and Development Gr.で活躍するエンジニアの小倉さん。昨年、4カ月間の育児休業を取得した。

「2人目の子どもが生まれるとき、妻に掛かる育児や家事の負担を心配していました。代表に相談したところ、育児休業の取得を快く助めてくれました。子どもの成長を見ながら、家族が一緒に時間を過ごせたのはありがたかったですね」

また、同社ではチーム制を導入して、メンバーが互いに協力しながら働くというスタイルを取っている。

「お互いが助け合う社風が定着しているので、長期の休暇も取得しやすいです」(小倉さん)

人材育成に力を注ぎ研修とOJTで社員を支援

ソフトウェア開発に臨むエンジニアは、常に自身のスキル向上を図ることが求められる。同社では、「人材こそが会社の最大の財産」という考えのもと、人材育成制度も充実させている。

「入社後の研修では、プログラミング言語のJavaを身に付け、配属後はOJTでモバイルアプリなどの開発に使うJavaScriptやSwiftなどを覚えました。先輩方は優秀なエンジニアばかりですが、気軽に相談できて、スキルアップを図りやすい環境です」と語るのは、入社3年目、Investigation and Development Gr.の谷崎さん。

新卒で入社した谷崎さんは、現在、制服を仮想試着できるアプリケーション開発などに携わる。経験を積み重ねることで、着実に成長の手応えを感じていると話す表情は明るい。

代表からメッセージ



主体的に取り組める人と働きたい

ソフトウェア開発は一から新しい価値を創造する仕事です。それを形にするためには、受け身ではなく主体的に取り組む姿勢が求められます。具体的には、「自分で目的を明確にして、行動できる人」や「周囲を巻き込んで目標に向かっていける人」が適しているでしょう。当社の最大の強みは人材と考えていますから、社員が成長するための支援は惜しみません。社会に役立つソフトウェア開発に情熱を注いでみたいというチャレンジ精神旺盛な人にとって、絶好の条件が整うフィールドだと自負しています。

さらに詳しい会社情報は
東京カイヤハッケン伝! サイトへ

製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



長所を伸ばす研修で若手技術者を育成し、医療系業務システムの開発を担う

多摩地区

株式会社エム・テー・シー

- 設立年 1997年 4月
- 資本金 2,000万円
- 代表取締役 阪本 茂樹
- 従業員数 38名(内、女性従業員数 8名)
- 事業内容 ソフトウェア開発、システム維持メンテナンス

- ☑ **C言語によるソフトウェア開発が強み**
- ☑ **個々に合わせた研修で長所を伸ばす**
- ☑ **社員の意志を尊重した風通しの良い職場**

〒191-0016 東京都日野市神明2-11-17 TEL:042-514-9967
<http://www.mtc.mtgrp.co.jp>



臨床検査会社のシステム開発を通して、医療に貢献

現代の医療現場では、患者の状態を知るために各種検査が欠かせない。エム・テー・シーは、患者の身体から取り出した検体を検査する臨床検査会社を主な顧客としている。同社は臨床検査会社の事業運営に関わる業務システムをはじめ、各種検査システムの設計・開発・保守を手掛け、医療に貢献してきた。「お客様である臨床検査会社の仕事内容を深く理解し、さらにそのシステ

ムに関わるC言語を扱える開発会社は限られますので、これまで依頼が途切れたことはありません」

阪本代表は、顧客から常に頼りにされてきたと誇らしげに語る。

オリジナルの研修制度で多様な技術の習得が可能に

個々人に合わせた研修システムを導入するのも同社の特徴。新入社員には社内で作成した独自のテキストを配布して研修を行うが、全員が同じ研修プログラムではなく、「設計」「コーディン

グ」など個々の目指す分野、あるいは得意分野を選んで、長所を伸ばせる内容になっているという。

研修が終わり、OJTに入る態勢が整った社員は、チームで顧客先に常駐し、業務を行う。入社2年目、システム開発部に所属する松林さんも基本的に顧客先で業務に従事してきた。

「自分が作っているシステムが、お客様にどのように使われるのか自分の目で確認できるので良い勉強になります」

また、システム開発部の池山さんは、現場経験を積み、入社3年目にしてマ



電話対応をする旭さん。いつも前向きに、自分に何か提案できることはないかを考えていると話す



C言語でシステム開発を行う松林さん。普段は顧客先に常駐することが多いが、現在は社内での業務がメイン



同僚と打合せをする池山さん。同年代の社員が多いだけに意思の疎通がスムーズだという



自社サイトリニューアルのミーティング。社員の68.4%が20代、平均年齢は28.8歳と若手が活躍している

個人を尊重する職場です!



阪本代表

ネジメント研修を受講中だという。

「来年からチームリーダーになるべく、研修を受けています。部下に質問されて、知らなかったということがないよう、技術を身に付けていきます」

社員それぞれがこうした経験を重ねていくことが、同社の技術力の蓄積につながっているという。

「私自身がエンジニアとして、20年以上、お客様の元に常駐して多様な技術を習得してきました。若い社員にも多くの現場を体験し、成長してもらいたいと思います」(阪本代表)

社員の提案を積極的に採用し働きやすい環境をつくる

「Making Together (皆で作る会社)」を理念とする同社では、仕事の進め方や職場のルールなども社員の意思を尊重して決めているという。

新たな研修用テキストの作成を提案し、採用されたというのは、入社1年目、シ

ステム開発部の旭さん。

「未経験で入社したため、分からないことが多々ありました。そこで、『分からない』という視点を生かし、新入社員が理解しやすい新たな研修用資料を作成することを提案しました」

阪本代表によると、自ら社内清掃を申し出るなど、環境改善に積極的な若手が多いという。こうした日々の自発的な行動が、仕事のマネジメント力にもつながると考えているため、そうした提案はできるだけ採用していると話す。

また、同社では社員がさらに快適に働けるよう、ラッシュを避けた時差出勤制度や、会社周辺のマンションやアパートを借り上げた社員寮制度も導入。敷金や礼金は会社が負担するため、若手社員の多くが入寮を希望する。

「就職のために鹿児島から上京したときは不安もありましたが、同じアパートに同年代の社員も住んでいるため、安心できました」(池山さん)

代表からメッセージ

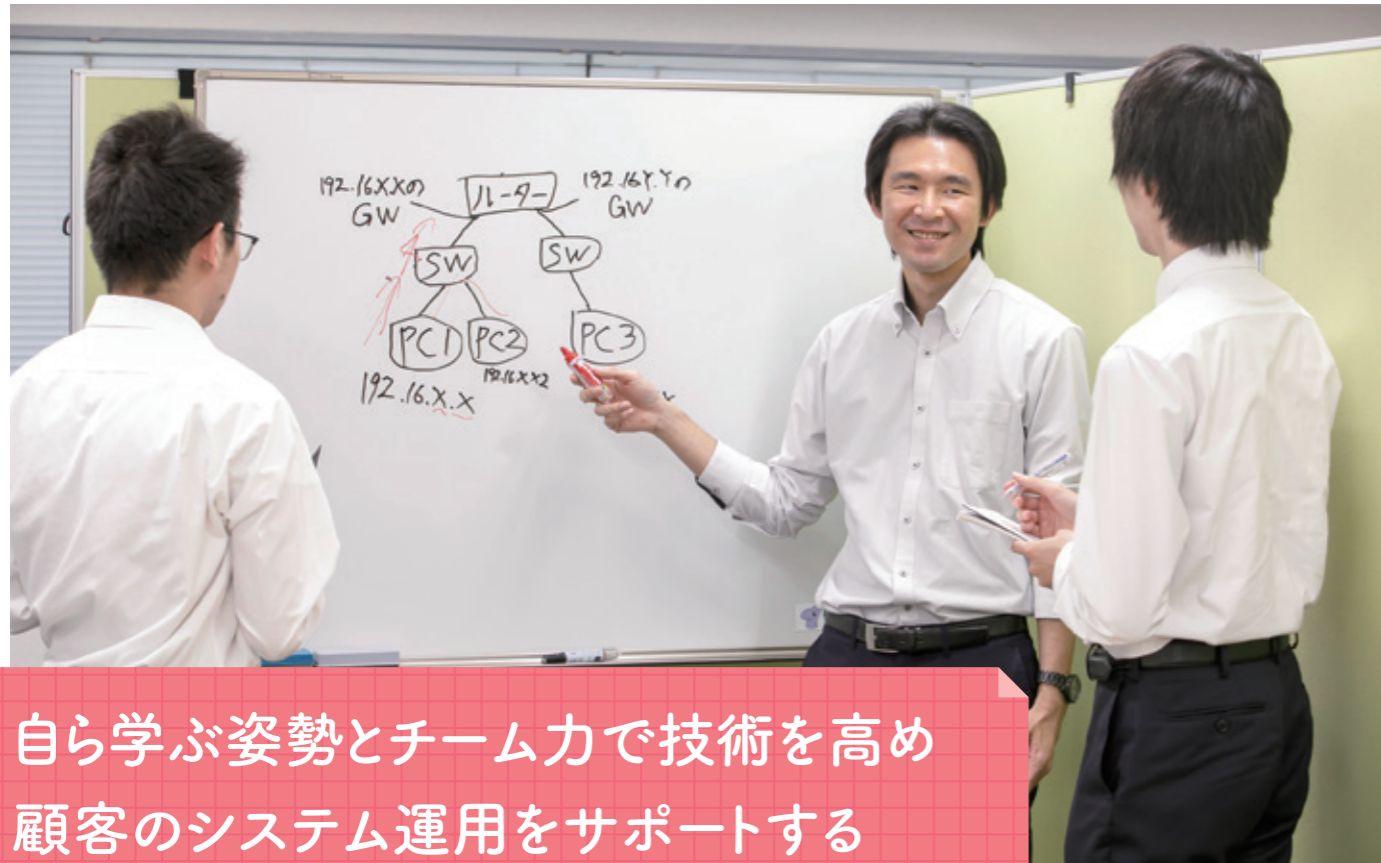


粘り強く取り組む人を求めています

当社では画一的な研修は行わず、社員それぞれの長所を伸ばし、フォローし合える環境を目指しています。そのためにはチーム内での意思疎通が欠かせませんので、コミュニケーション能力を何より重視しています。仕事をしていれば、失敗はつきもの。しかし、めげずにチャレンジできる人が将来的に成長しますから、諦めず粘り強く取り組む人も歓迎します。就職活動では厳しいときもあるでしょうが、諦めることなく取り組んでください。思い通りに進まないときでも、一生懸命頑張っていれば、結果につながるものです。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ





自ら学ぶ姿勢とチーム力で技術を高め
顧客のシステム運用をサポートする

城東地区

株式会社デセオシステムズ

- 設立年 2002年5月
- 資本金 700万円
- 代表取締役社長 永倉 宏康
- 従業員数 36名(内、女性従業員数8名)
- 事業内容 システム運用・保守、システム設計・構築業務等

- ☑ **保守運用を中心に、システム構築も手掛ける**
- ☑ **資格取得を積極的に支援し、成長を促す**
- ☑ **社員の声に耳を傾け、課題や悩みを解消**

〒110-0015 東京都台東区東上野2-2-1 品田ビル4階 TEL:03-6802-8475
http://www.deseo-sys.co.jp



かゆいところに手が届く システム構築で持ち味を發揮

携帯電話会社のネットワークの障害サポートなど、インフラ系のシステム開発・運用を得意とするデセオシステムズ。その他にも、企業の業務内容と密接に関わる基幹サーバーやネットワークの設計・構築、アプリケーションやウェブサービスの開発など幅広く手掛けており、確かな技術で信頼を築いている。

IT分野は、AIの登場で自動化が目覚ましい。しかし、人の知恵と発想力が

求められるシーンも多いという。

「当社の強みは、お客様から要望を引き出すコミュニケーション力と、その要望を解決する発想力の豊かさ。使い勝手の良いシステム環境を構築することで、『次もデセオさんをお願いします』とお客様から感謝の言葉を掛けられることも多いです」と永倉社長は胸を張る。

自ら学ぶ姿勢を育む ユニークな教育制度

同社では、最先端の技術は本人次第で後からでも十分身に付くという考え方

から、入社時点でのITスキルの有無は全く問わず、ほとんどの社員が未経験で入社しているという。

新入社員は、まず2～3週間の社会人基礎研修を受ける。ここでは会長自らが講師となり、社会人としてのマナーや働く姿勢を学んでいく。経験に裏打ちされた研修内容は実践的と社員からの評価も高い。

また、コミュニケーション能力の向上研修として、毎朝1時間、研修担当者とトークする機会を作っているという。

技術面では、入社後、現場で用いる



IT業界に憧れて異業種から転職したという男性社員。「新しい技術を身に付けるために常に勉強が必要だが、やりがいも大きい」と語る



PCを貸与して在宅で働ける環境も整備。フレキシブルな働き方に対応している



同社独自のキャラクター。イベントやSNSに登場するなど、社員からも愛されている



昨年の社員旅行。社内イベントを通して、社員の交流が図られ、風通しの良い社風が生まれている



永倉社長

社員一人ひとりが
当社の資産です!

こと多いOS、Linuxの技術者認定資格であるLPICの取得を推奨している。

「資格を取得すること自体、一つのプロジェクトと捉えています。何をどのように進めていけば良いのか、自分でプロセスを考えて資格を取得することで、自ら進んで学ぶ姿勢が身に付くと考えています」(永倉社長)

入社7年目でシステムサービス部の男性社員も、入社までITとは無縁だったという。

「最初はなじみのないIT用語に戸惑いでしたが、LPICの資格を取得したことは大きな自信になりました。システム業界は、次々と登場する新しい知識や技術を常に把握していかなければなりませんから、一生勉強し続けるつもりです」

月1回の面談を通して 社員の声に耳を傾ける

同社では、顧客企業に常駐するとい

う業務の特性上、社員一人ひとりの働きぶりを把握することに重きを置き、コミュニケーションを図る機会を数多く設けている。

「何か困り事があれば、すぐに上司に報告や相談ができる体制をとっています。また、月に1回程度、私が社員の元を訪れて面談をし、課題や悩みを耳を傾けています」(永倉社長)

また、柔軟に働ける環境を作るため、テレワークや時差出勤を実施。会社から貸与されるPCなども使い、オンライン上での打ち合わせも頻繁に行っているという。

また、有給休暇も取得しやすく、ライフワーク・バランスも充実していると語るのは、入社2年目でネットワークビジネス部の女性社員。

「有給休暇を活用して、音楽ライブに行くなど、リフレッシュしています。プライベートの時間がしっかり確保できるので、仕事も頑張れます」

採用担当から
メッセージ



素直な性格で
人間性を高められる人

お客様の信頼を獲得するためには、何より人間性が高いことが大切という考えから、当社では豊かな人間性を育むことを人材育成方針に掲げています。そこで求めるのは、成長したいという意欲があり、素直な性格の人。技術的な面は、未経験者であっても、段階的に専門性の高い現場を踏んでスキルアップできる環境がありますし、人との対話が苦手でも、楽しみながら話をする場も用意しているので、自然とコミュニケーション能力が鍛えられます。当社で大きく成長し、活躍することを期待しています。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



社員一人ひとりの成長を親身にサポートし
優れた組み込み技術で車社会を支える

中央・城北地区

株式会社ヒュークラボ

- 設立年 2013年9月
- 資本金 801万円
- 代表取締役会長 鈴木 正彦
- 従業員数 12名(内、女性従業員数0名)
- 事業内容 カーエレクトロニクスなどの組み込みソフトウェア開発

- ☑ **自動車関連メーカーから信頼される高い技術**
- ☑ **充実した研修で未経験者も短期間で技術習得**
- ☑ **連続有給休暇取得も奨励する働きやすい環境**

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 人形町合田ビル5F TEL:03-6661-1270
https://www.huclab.com



自動車の「頭脳」を開発 技術力と経験でニーズに応える

自動車のエンジン制御など、電子制御を行うコンピュータはECU (Electronic Control Unit)と呼ばれ、中には100を超えるECUが積まれている車もある。

ヒュークラボは、自動車メーカーや電装部品メーカーが作製した仕様書に基づき、ECUに搭載される小型コンピュータ「マイコン」に動きを指示するプログラムを組み込んでいく開発会社。

2013年に設立された同社は、大手自

動車メーカーや電装部品メーカーと直接取引をし、小さい組織ながら、急成長を続けている。

「カーエレクトロニクスの組み込みソフトウェア開発には、自動車に求められる安全性・耐久性などの要望に応える高い技術と経験が必要ですが、当社はそこに大きな信頼を寄せていただいています」(小坂社長)

充実の研修で技術を習得 基礎力を付ける資格支援も

同社でエンジニアとして活躍するに

は、組み込み技術に加え、自動車のメカニズムや「安全思想」などもしっかりと身に付けなければならない。技術と知識が習得できるようにと、座学とOJTを組み合わせ、半年から1年という長い研修期間を設け、新入社員の育成に臨んでいる。

入社6年目、開発部の大竹主任は、大学在学中にインターンとして1カ月間同社の仕事に触れたことがきっかけで入社を決意した。

「経営学科だったので、プログラミングの知識は全くありませんでしたが、



小坂社長(左)と鈴木会長(右)は、大学時代からの付き合い。「人と技術を結ぶための研究所」として同社を立ち上げた



バイクの開発に携わっているという大竹主任。「将来は経営者に選ばれたい成長していきたいです」



年齢や役職に関係なく家族のような居心地の良さが同社の特徴。今後も活躍できる人材をじっくりと育て上げていく



月1回の面談では、仕事のみならず、プライベートの困り事にも相談に乗る

入社後の研修で基礎を身に付けることができました。自分がプログラム開発に関わったバイクが街を走っているのを見掛けると胸が躍ります」

また、同社では、情報処理技術者試験などの受検にも積極的に支援を行い、合格者には報奨金を出している。

「組み込み以外の技術を身に付けることで、エンジニアとしての活躍の場も広がります。どんな時代になっても変わらない情報処理技術の基礎は、徹底的に身に付けてほしいと考えています」(鈴木会長)

休暇の取得を積極的に奨励 身の回りまで親身にサポート

同社で働くエンジニアは、顧客の開発現場で勤務することが多いという。

「社員の人間的な成長を何よりも大事にしている」と話す小坂社長は、外部で働く社員の元を月に1度は訪問して、その声に耳を傾けている。

「当社の役員たちは、仕事面での支援はもちろんのこと、プライベートでは引っ越しを手伝ってくれたり、体調を崩したときには病院まで駆け付けてきてくれたりと、父親のように社員のことを気に掛けてくれます。その思いに応えられるよう、もっと成長したいと思っています」(大竹主任)

ライフ・ワーク・バランスについても、同社の取組は積極的だ。コアタイムを11時から14時としたフレックスタイム制の導入や、有給休暇も常に80%以上の取得率となるよう、飛び石連休の間の平日などは有給休暇取得奨励日とし、9日以上連続有給休暇取得を推奨している。

入社3年目、開発部の原島さんは、「上司に夏季休暇や大型連休時のスケジュールを相談したら、こども休んだら、長く休めるようにアドバイスしてくれます。バイク旅行など、存分に利用しています」と喜ぶ。

社長から メッセージ



将来、経営を担える バイタリティーに期待

自動車の知識やコンピュータの技術については、基礎からしっかりと身に付けられる研修制度を整えていますので、不安を覚えることはありません。当社がぜひ備えてほしいと考えるのは、正しいと思ったことを積極的に自己主張できる姿勢です。社員一人ひとりが成長して、将来経営に携わるようになるなど、ビジネスを楽しんでもらうことを期待しているからです。言われたことをこなすだけでなく、やりたいことがあればどんどん手を挙げて実行に移すバイタリティーあふれる人を求めています。



さらに詳しい会社情報は
東京カイヤ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



勉強会や現場で豊富な知識を身に付け 幅広い電気工事を手掛ける老舗企業

中央・城北地区

株式会社愛工大興

- 設立年 1946年2月
- 資本金 9,800万円
- 代表取締役社長 佐藤 敏之
- 従業員数 117名(内、女性従業員数8名)
- 事業内容 送電線工事、変電工事、内線工事

- ☑ **創業90年を超える電気工事の専門家集団**
- ☑ **アットホームで風通しの良い社風**
- ☑ **社内外の講習を通してスキルアップできる**

〒170-0011 東京都豊島区池袋本町1-15-9 TEL:03-3971-4124
<https://www.ai-taikoh.co.jp>



送電線工事、変電工事、 内線工事まで手掛ける

発電所から電気を送る送電線や電圧を調整する変電、さらには、建物内の電気配線といった工事まで手掛ける愛工大興。1926年創業の老舗企業として着実に事業を展開する。

「売り上げの3分の2は、建物内に電気を通す内線工事です。ゼネコンから請け負う案件だけでなく、大手デベロッパーや大学をはじめとした教育機関から、直接受注する案件が多いのも

当社の強みです。その背景には、先人たちが培ってきた信頼があります。今後も継続してお客様が満足する品質の高い工事を目指していきます」

自社の特徴と強みをそう説明するのは原副社長。工事に携わった施設の中には、誰もが知る街のランドマークも数多く、同社の技術力を物語るとともに社員たちにとって誇りになっているという。

相談しやすい環境で 伸び伸び成長できる

「当社では、メンター制度を導入して

おり、何か困ったことがあれば、何でも相談できる環境が整っています。もともと上下関係が厳しくなく、アットホームな雰囲気にも包まれた社風ですから、居心地の良い職場です」

そう説明するのは、内線統括部の市東さん。

現在は、学校など公共施設の内線工事現場を担当している。上司や先輩のサポートを受けながら、入社3年目にして図面作成、工程管理、協力会社への指示出しを行う現場監督を務め、周りからの信頼も厚い。



電気工事やCAD設計などプロフェッショナルが働く同社。栗原さんもCAD設計の専門家として現場を支える



内線工事には様々な機器を使用する。こうした機器の使い方も先輩社員から丁寧に教わったという市東さん



先輩社員と相談しやすい社風のため、若い社員も活躍している



CADの操作方法を学ぶ社内研修風景。新しい知識や技術を学べる機会が多いのも同社の魅力の一つ



こうした環境で若手社員は伸び伸びと成長しており、ここ3年間の新卒者の離職率は0%と高い定着率を維持している。さらに、社員から好評なのが借り上げ社宅制度。家賃は会社が7割負担し、福利厚生の方からも、社員をサポートしている。

社員の声を聞き、学びたい テーマで勉強会を開催

「人の成長こそが会社の成長である」を社員育成のモットーとしている同社では、社員の技術力の向上に力を入れ、充実した人材育成制度を導入している。

例えば、毎月1回開催される定例会議では、社員の学びたいテーマなどの声を吸い上げて、新しい電材や最新技術が学べる勉強会を開催。

「電圧の計算方法を学ぶ勉強会をリクエストしました。すぐに開催してもらい、ほかの若手社員と共に知識を深めることができました」(市東さん)

また、自分の担当以外の現場を訪問する「定期パトロール」という取組も行っている。ほかの現場で使用している技術や施工方法などを学べる絶好の機会となっているという。

研修制度を活用し、スキルを磨いているのが入社3年目、内線統括部でCADを担当する栗原さん。

「外部で実施する講習会があると部署内メールで告知してくれます。費用は会社負担ですから、皆さん積極的に参加しています。私も現在、東京都の在職者向け職業訓練を利用して、CADソフトの技術を磨いています」

勉強会や講習会で学んだことを着実なものにするために、資格取得も推奨しています。私も現在、東京都の在職者向け職業訓練を利用して、CADソフトの技術を磨いています」

勉強会や講習会で学んだことを着実なものにするために、資格取得も推奨しています。合格者には資格手当を支給するなどして、技術習得をサポート。また、年に2回、管理職が社員と面談を行い、年間目標の設定や達成度などを確認し合うことで、社員のモチベーション向上を図っている。

**役員から
メッセージ**

**明るくて誠実で
素直な人なら大歓迎!**

送電線工事や内線工事などは、立場の異なる多くの人が協力合っ
て構造物をつくる現場です。そのため
施主や協力会社、空調やガスなどの
工事を担当する設備工事会社など、
様々な人とコミュニケーションを
取りながらスムーズに仕事を進める
スキルが求められます。そのときに
必要になるのは、何といたっても
「明るさ」や「誠実さ」です。もちろ
ん、専門知識や技術を身に付けてい
くことも必要。日々、見聞きすること
から何事も吸収していこうとする「
貪欲さ」や「素直さ」を持った人が成
長していけるでしょう。

さらに詳しい会社情報は
**東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ**

製造業
情報通信業
建設業・不動産業
その他



人事評価の見える化でモチベーションアップ。 鉄道会社の通信・電気工事を担う

城南地区

株式会社エイチ・エス・ジェイ

- 設立年 1996年2月
- 資本金 1,000万円
- 代表取締役社長 佐々木 智
- 従業員数 57名(内、女性従業員数4名)
- 事業内容 電気設備や移動体設備、鉄道通信設備の工事

- ☑ **通信・電気設備工事をトータルマネジメント**
- ☑ **実技研修を社内でサポートし資格取得を支援**
- ☑ **集中力を高めるイベントで社員交流**

〒145-0064 東京都大田区上池台4-22-6 TEL:03-6425-1222
<https://www.k-hsj.co.jp>



安全第一で信頼を構築 工事全体をマネジメント

鉄道会社の通信・電気設備工事などを請け負うエイチ・エス・ジェイ。ホームの旅客ディスプレイや照明の取付工事をはじめ、駅構内に携帯の電波が届きにくい場所があれば、基地局を増設して通話できるようにするといった工事を手掛ける。その他、電気・通信設備の設計、施工管理、検査、現場調査までトータルでマネジメントしている。「駅構内で多くの人が行き交う頭上

に、装置や通信ケーブル、電灯線を取り付けるので、何より安全が第一。二重三重の安全手順の構築や、社員の意識向上を促す仕組みを作り、安全対策を徹底しています。それが長年お客様から信頼され続ける理由です」と宇野専務は語る。

人事評価の見直しを図り 資格取得を応援

2年前に人事評価制度を見直した同社。社員が資格取得や技術向上に意欲的に取り組めるようにと、昇格などの条

件を明確にルール化し、公表した。

社員は部門長と毎月面談を行い、自己評価と上司からのフィードバックをもとに、今後成長するための目標設定について話し合う。また、半年ごとに目標達成度を数値化して確認し合い、一定のレベルに達すると昇格試験に挑むことができるという。

「人の評価で何より大事にしなければならないのが公平性です。この仕組みを導入して以来、風通しはますます良くなり、社員のモチベーションも高まっています」と(宇野専務)



「社員がみんな優しく接してくれるので、とても働きやすいです」と話すタマンさん(右)



「もっと成長して複数の現場を統括管理する責任者を任せられるようになりたい」と話す村山主任



工事を行う上での安全意識を高めるため、ジャンボ機墜落事故の現場となった御巢鷹山に毎年慰霊登山をする



昇格の条件等が細かく定められた社内規程。評価基準の明確化が社員の意欲向上にもつながっている



お客様と
強い信頼関係を
築いています

宇野専務

技術力を高め、評価を上げようとする前向きな社員を応援するため、同社では、電気工事士や特殊無線技士、簿記などの資格取得を奨励し、社内での勉強会も頻繁に行っている。

入社6年目、工事1部の村山主任は、「第二種電気工事士の試験では図面どおり工作物を作る実技があります。そのため勉強会を先輩社員が繰り返し行ってくれたので、無事、合格することができました。今年は第一種にも挑戦するつもりです」と話し、今後は、複数の工事現場をマネジメントできるようになりたいと意欲を燃やす。

また、資格取得後は、毎月資格手当が付くことも社員のやる気につながり、好評だという。

さらに、同社では外国人の採用にも積極的に取り組んでおり、現在4名の外国籍社員が働いている。

「専門学校でCADの技術を学んだので、より技術を高めたいと思い当社を希望し

ました。会社が資格取得を応援してくれるので、積極的に活用したいです」ネパール出身で入社1年目、設計積算室のタマンさんは満面の笑顔で話す。

月2回のヨガや書道教室で リフレッシュ

仕事に意欲的に取り組むためには、リフレッシュの時間も大切と、同社ではヨガ教室と書道教室を月に2回ずつ開催。「ヨガは柔軟性や集中力を高められるといわれますから、現場でのけがの予防にもつながりますし、心が表れるといわれる書道を通して心の余裕を持ってもらいたいと思っています。また、この場は他部署の社員と交流する機会にもなっています」と(宇野専務)

同社では協会会社向けの年賀状は全て手書きで作成しているという。担当者が手分けして1枚1枚丁寧に仕上げるといふ点にも、相手への礼節を重んじる同社の思いが表れている。

役員から
メッセージ



礼儀と礼節を大切に
できる人を希望します

企業理念として「礼儀と礼節、誇りと成長。未来の自分に感謝される私へ」を掲げており、当社は働くことを通して、人間性を高めることを重視しています。こうした当社の理念に共感していただき、人として基本となる所作やあいさつなどを尊重できる人をお待ちしています。当社は電気通信設備工事の会社ですが、文系出身の社員も多く、必要なスキルは入社後の研修を通して身に付けられます。また、外国籍の方の採用にも力を入れており、今後も様々な国籍の方にも活躍してもらいたいと考えています。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



IT化とチームワークで提案力を高め 人々の暮らしを支える不動産事業を展開

中央・城北地区

スタートライングループ株式会社

- 設立年 1998年5月
- 資本金 3,000万円
- 代表取締役社長 角藤 茂
- 従業員数 68名(内、女性従業員数18名)
- 事業内容 不動産仲介・売買・管理・リノベーション事業など

- ☑ **首都圏を中心に不動産事業を展開**
- ☑ **社内の研修でスキル向上が図れる環境**
- ☑ **互いに助け合いながら働ける社風**

〒104-0045 東京都中央区築地3-4-7 銀鱗ビル3階 TEL:03-6226-0551
<https://www.start-line.co.jp>



不動産仲介を中心に 多彩な事業で顧客を支援

中央区や湾岸エリアを中心に1都3県で不動産業を展開するスタートライングループ。「暮らしのコンシェルジュへ。」を企業スローガンに掲げ、賃貸物件の仲介や不動産売買の仲介と、マンションなどの管理を行うプロパティマネジメントを手掛けている。また、近年は古くなったマンションをリノベーションして再販する事業も展開している。「多様なライフスタイルに合ったリノ

バージョンをオーナー様に提案をして不動産の価値を高めるとともに、入居者の快適な生活を支援しています」
 そう話す赤坂専務は、顧客への提案力が同社の強みであり、常に市場ニーズを把握し、顧客視点の発想を大切にしていると付け加える。
 「20代の一人暮らしの女性を想定した内装のデザインや、若い夫婦向けの間取りなど、入居者のターゲットを定めたリノベーションで、個性ある物件をオーナー様に提案しています」(赤坂専務)

新人研修から専門知識まで 多彩な研修で成長

「暮らしのコンシェルジュ」掲げる同社では、サービス向上のための各種研修を整備している。まず、新入社員研修では、社会人マナーから、物件や間取りの見方、接客の仕方などを身に付ける。その後も地理などの不動産の専門知識習得や、社外研修で思考力やマネジメント力といったスキルの向上を図る。
 「約2カ月の新入社員研修を受けたことで、仕事に対する不安はなくなりまし



現地案内は重要な業務の一つ。木村さんも物件の魅力を簡潔で分かりやすく伝えるよう心掛けている



常に顧客に有益な情報を提供するのも不動産仲介の仕事と語る岩本マネージャー。良い物件があればすぐに顧客に連絡する



シンプルで清潔な空間が広がる同社の店舗。現在はオンラインでの相談もできる



チーム制を導入しているため、社員間で活発なコミュニケーションが取られている



赤坂専務

た」と語る入社1年目、営業部の木村さんは、東京八丁堀店に勤務しながら接客業務などを担当する。

同社では各種研修は、「学びのきっかけづくり」と位置付け、社員が自身の成長を実感できる研修を実践し、学習意欲を高めているという。

「先輩を相手に行う接客のロールプレイング研修では、言葉の使い方やマナーは、ふだんから気を付けなければならないことを学びました。これからはたくさんのことを覚えていく必要がありますが、常に先輩にフォローしてもらえるので安心です」と木村さん。

現在は宅地建物取引士の資格取得のために、年5回ある社内模擬試験にも挑戦してスキルアップを目指したいと意欲を燃やす。

IT化とチームの協力体制で 目標達成を目指す

同社ではIT化も推進し、顧客がオン

ラインで物件探しや相談ができるウェブ接客をはじめ、顧客との商談の進捗状況を把握できる社内システムも構築している。こうした取組により業務の効率化が促進され、残業は月平均で10時間程度に削減されたという。

また、物件の仲介業務は、現地見学から契約まで一人で担当することが多いが、同社では、各店舗に在籍する5〜7名のスタッフがチーム体制で顧客に対応することで、きめ細かいサービスを提供。残業時間を抑え、さらに若手社員の成長にも寄与しているという。

入社10年目で店舗を任されている営業部の岩本マネージャーは、店舗運営についてこう説明する。

「部下にはキャリアや抱えている案件数に応じて仕事を配分し、個人ではなくチームの成績で評価しています。若手もベテランも一緒になって仕事を進めますので、新入社員も目に見えて成長していきます」

役員から メッセージ



課題発見に長けた人と 一緒に挑戦していきたい

お客様に最善のサービスを届けるには、現状に満足することなく、常に改善を目指す姿勢が求められます。そこで大切なのが、「課題発見能力」です。例えば、これまでの習慣で何げなく行っているルーチン作業を「時間が掛かりすぎ」とか「相手に分かりづらい」と感じることも課題発見の一つです。その課題に対し、速やかに解決策を考え、行動できる人なら、新しいことに挑戦し続ける当社の社風に合はず。自分の未来を切り開くことで、会社にも貢献していけるでしょう。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ





資格取得で住まいの知識を身に付け、
集合住宅の快適な生活維持を目指す

多摩地区

東京住宅サービス株式会社

- 設立年 1964年 7月
- 資本金 3,000万円
- 代表取締役 内藤 宏
- 従業員数 70名(内、女性従業員数15名)
- 事業内容 集合住宅等の管理、小規模・大規模修繕工事等

- ☑ **小規模から大規模まで修繕工事を担う**
- ☑ **モバイルツールの活用で残業時間を削減**
- ☑ **社員の成長を支援する人材育成制度**

〒180-0021 東京都武蔵野市桜堤1-1-22 TEL:0422-51-3513
<https://www.toujuu.co.jp>



主に公共集合住宅の 管理と各種工事を受注

東京住宅サービスは、地方公共団体が供給を行う賃貸住宅の管理事業請負業者として歴史を刻んできた。

同社が手掛けるのは、敷地内の清掃や植栽の手入れをはじめ、水漏れや災害による屋根の損傷の修理、居住者が退去した後に行う内装工事といった住宅の管理と、12年に一度行うことが定められている外壁や共有部の大規模修繕工事など多岐にわたる。

「工事そのものは協力会社に依頼し、施工管理を行うのが当社の役割です。建築知識はもちろん、お客様や居住者の要望を聞き、協力会社と相談しながら対応しなければなりませんから、コミュニケーション力も求められる仕事です」
 そう業務内容について説明する石引専務は、社員の丁寧で迅速な対応が顧客の満足度につながっていると胸を張る。

モバイルツールを駆使し、 業務の効率化を図る

同社では、社員全員にタブレット端末

やスマートフォンを支給し、業務の効率化を進めている。外出先でも必要書類の確認などが効率的にできるため、残業削減にも寄与しているという。

また、20代から30代の社員が約9割を占める同社にとって、こうしたモバイルツールは、困ったときに頼りになる心強い存在になっている。

入社1年目で、修繕工事を担当する工営部の岸さんは、「修繕方法が分からないときなど、現場の写真をその場で撮影して上司に送って指示を仰いだり、テレビ電話で現場の映像を見てもらい



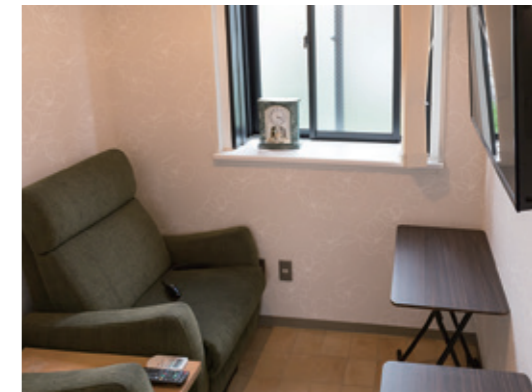
「未経験での入社でしたが、先輩社員が優しく教えてくれます」(岸さん)。岸さんのように施工管理の仕事を行う女性も多いという



団地の敷地内にある同社のオフィス風景。清潔で働きやすい空間が広がる



リノベーションを施した物件も同社が工事を担当。洗練された家具も備え付けられ人気を博している



女性社員専用の休憩室。リクライニングソファやテレビが置かれてリラックスできるように配慮されている



ITツールを用い
働き方改革を
進めています

石引専務

ながら相談することもあります。いろいろな局面で役立っています」と話す。

また、休みやすい環境づくりを積極的に進めている同社では、期の初めに、年間の有給休暇取得スケジュールを提出する取組を開始。気兼ねなく休める雰囲気ができ、有給休暇取得率は20%から70%に増加したという。

「大規模修繕工事中は、完了まで有給休暇が取りづらくなりますが、終了後にまとめて取得してもらうなど、リフレッシュできるようにしています」(石引専務)

1級建築施工管理技士など 社員の資格取得を支援する

施工管理者として現場をマネジメントするには、建築に関する知識は欠かせない。また、工事完了後に顧客に提出する工事監理報告書などの書類作成にはPCソフトを使いこなすスキルも求められる。

同社では、こうした業務に必要なスキ

ルを磨くための支援も充実している。

「導入研修で建築の基礎などを学んだ後に、実際の修繕工事の現場を見学しました。現在は先輩に付いて、OJTで仕事を覚えている最中です。また、当社には資格取得に向け、支援金や報奨金などが支給される資格取得制度があり、これを利用して社員はそれぞれスキルアップを図っています」と話すのは、入社1年目の辻さん。

現在は工営部で水漏れなどの修繕工事を担当しており、資格取得制度を活用して、ビジネス用ソフトウェア関連の資格を取得。さらに2級建築施工管理技士の資格取得を目指しているという。

資格手当も、資格のランクに応じて支給されるといい、最高ランクの1級建築施工管理技士の取得者には、手当に加え、報奨金50万円を支給。こうした社員のスキル向上への支援が、社員のやる気を引き出し、品質の高い施工につながっているという。

役員から メッセージ



的確に意思を伝える
能力が必要な仕事です

当社の仕事は、工事内容についてのお客様との打合せ、協力会社への指示や居住者の方への工事内容の説明など、多くの人と接することになります。そのときに誤解を与えないよう、的確に意思を伝えることが大切になりますから、まずは高いコミュニケーション力を備えていることが重要と考えています。また、幅広い建築の知識も求められますので、地道にコツコツと努力できる人が向いているでしょう。住まいを快適に保つのが当社の役割。居住者の方から「ありがとう」と感謝されることも多く、やりがいにあふれる仕事でもあります。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



撮影場所：重要文化財 旧朝倉家住宅

自然を相手に造園を手掛けて一世紀。
緑を育てるように、人材もゆっくりと育む

城南地区

東光園緑化株式会社

- 設立年 1947年11月
- 資本金 7,000万円
- 代表取締役社長 田丸 敬三
- 従業員数 50名(内、女性従業員数7名)
- 事業内容 造園土木工事の設計・施工、緑地の維持管理

- ☑ **公園、街並み、屋上庭園などの緑化に貢献**
- ☑ **建築、土木、植生などの幅広い知識を習得**
- ☑ **子育てやプライベートと仕事を両立できる**

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-7-5 TEL:03-3719-4611
<https://www.toko-en.jp>



建設業の中で唯一、 生き物を相手にする仕事

1905年の創業以来、造園工事・管理を手掛けてきた東光園緑化。現在は、主に官公庁、民間企業などを顧客に、公園、学校、重要文化財などの庭園、さらにオフィスや商業施設の植栽、アトリウムの室内緑化などを数多く手掛けている。「造園は、建設業の中で唯一、草花や樹木という『生き物』を相手にした仕事です」と語るのは、田丸社長。造園工事には、土地の造成や排水設備、建

築構造といった知識・技術に加え、樹木や土壌、気候という自然に関する知識や「わび・さび」などの美的センスも求められる。さらに造園の仕事には、何よりも継続力が求められるのだという。「私たちの仕事は、完成したときから新たな出発点です。植物や環境と向き合い、せん定や除草といったメンテナンスを続けることで、『時』を経て味わいが増していくからです。今後も、造園工事からメンテナンスまでトータルに担い、緑豊かな環境づくりに尽力していきます」(田丸社長)

先輩や職人から 長年培った知識を吸収

仕事に幅広い知識が求められる同社は、植物を育てるようにじっくりと見守りながら、人材を育成しているという。新入社員研修では、造園工事の施工管理、植栽のメンテナンスをローテーションし、その後、各配属先で先輩に付き、現場を経験しながらじっくりとスキルを磨いていく。入社6年目、事業部営業課で施工管理を担う井川主任は、どんな質問にも



樹木に関する文献をひも解き、庭園や緑地の整備に尽力する桑園課長補佐。一児の母として、子育てにもまい進中



上司を交えて設計図面を検討する井川主任(左)。造園の専門家として、顧客に設計変更を提案することもあるという



互いに相談しやすい環境。この道50年以上のベテランも在籍し、次世代に技術と知識を伝授してくれる



機械化される前に造園工事で使われていた道具類。記録のため、社内に展示されている

植物のように
時間を掛けて
成長しましょう!



田丸社長

答えてくれる上司に恵まれ、現場では協力会社の職人からも手ほどきを受けたと語る。

「現場の準備や段取りの手順などは職人さんが丁寧に指導してくれ、社内では上司が現場だけでは得られない建築や土木、土壌などの知識を教えてくださいました。現在はゼネコンの方々と設計から協議し、工程全体を任せられています」入社10年目、事業部管理課で植栽のメンテナンスを担う桑園課長補佐は、上司や先輩から「樹木の下をよく見るように」と、事あるごとに言われてきたと話す。

「樹木の下に建物の基礎や配管などが埋まっていると、育ち方がまるで違って来るからです。『この分野のことならこの人』というスペシャリストの先輩たちが身近にいるので、どんどん質問しては吸収してきました」

こうした知識や技術を確かなものにするため、桑園課長補佐は、これまでに

樹木の診断や治療を行う樹木医と1級造園施工管理技士、1級土木施工管理技士の資格を取得したという。

子育てとの両立を配慮。 案件終了後には連休取得も

同社では、子育てと仕事の両立への配慮も行き届いているという。

「以前は、100以上の現場を担当していましたが、産前産後休業と育児休業を経て、現在は30弱に減らして、場所も自宅に近いエリアに固めてもらっています」(桑園課長補佐)

現場の裁量を任されているため、自分なりにオンオフのメリハリを付けられていると話するのは井川主任。

「職人さんたちの協力のもと、臨機応変に対応し、定時退社ができる日も作っています。一つの案件が終わればまとまった休みも取れます。先日は一週間連続の有給休暇を取得して、リフレッシュしました」

採用担当から メッセージ



緑や花が好きで、
情熱を注ぎ込める人

緑や花が好き、ものづくりが好きで、柔軟な姿勢を持つ人、そして仲間と協調し、実直に仕事に向き合える人と働きたいと願っています。当社では、各社員が樹木や草花による緑花空間の創造に情熱を持ち、プロフェッショナルとして日々活躍しています。担当した現場で公園や庭などが完成したときや、維持管理作業で緑地が美しく手入れされた光景を見たとき、そしてその緑地を多くの方が思い思いに利用して過ごしている姿を見たときなど、やりがいを覚える場面がたくさんあります。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ





社員一人ひとりが主体的に技術を高め、「音」と「振動」のプロフェッショナルを目指す

城南地区

ヤクモ株式会社

- 設立年 1963年5月
- 資本金 6,000万円
- 代表取締役社長 舟木 英之
- 従業員数 86名(内、女性従業員数13名)
- 事業内容 防振・防音装置・部材の製造、リース、施工、メンテナンス

- ☑ **騒音・振動などを低減させる装置を開発**
- ☑ **専門性を磨く現場研修と外部研修が充実**
- ☑ **テレワークなど個々に合った働き方が可能**

〒141-0032 東京都品川区大崎5-4-18 TEL:03-5496-7555
<https://www.yacmo.co.jp>



騒音・振動防止装置を建築現場やオフィスに提供

建設工事現場で見掛ける建物を覆う白いパネルは、周囲に騒音や振動を漏らさないための重要な役割を担う。1963年設立のヤクモは、このパネルに象徴される各種騒音・振動防止装置の開発から、製造、施工などを行っている。実績の中には、建築用防振装置のほか、コンサートホールやライブハウスなどの遮音装置、体育館や柔道場などの振動対策装置などもあり、快適な空

間づくりに寄与してきた。

「当社は、工場や建設現場の環境を改善する防音・防振装置の開発からスタートしました。近年は、多様な実績と技術を見込まれて、調査の案件を受けることもあります。人に優しい快適な環境づくりのため、中小企業ならではのきめ細かい対応を心掛けています」

舟木社長は同社の強みをそう説明する。

きめ細かな研修やOJTで技術習得を支援する

自社製品を開発する同社の社員は約

半数が理系出身者。しかし、専攻にこだわりのないという。それを可能にしているのが同社の充実した人材育成体制。

入社するとまずはビジネスマナーや基本業務を座学で学ぶ。その後、約半年間掛けて、技術、営業、購買、総務、システム、工場など、全ての部署をローテーションしながら、各部門の業務や役割といった実践的な知識を身に付け、本配属となる。

「大学の専攻は化学で、機械や建築の専門知識はありませんでしたが、配属後も先輩に教わりながら専門知識を身に付



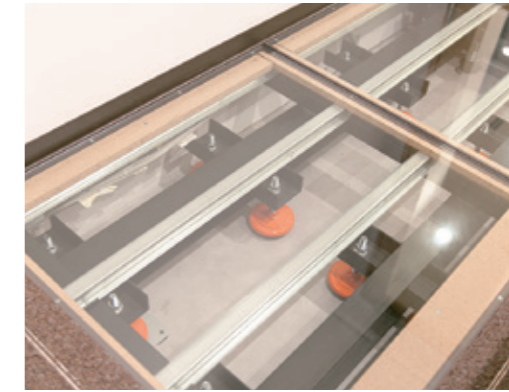
機械や建築分野の理系出身者が多いが、與安さんのように専攻に関係なく活躍できる環境がある



本社のオフィス風景。毎年、新卒社員を採用し、若手社員も多く活躍している



同社ではテレワークは当たり前の働き方。森口さんをはじめ育児や介護をしている社員が在宅勤務で活躍している



床下などに設置する防振装置。床の振動を吸収・遮断することで振動を低減できる

一緒に社会に役立つ製品を作りましょう



舟木社長

けていきました」と語るのは、入社2年目、技術開発課の與安さん。建築現場で使う防音・防振装置の設計、コンサルティング業務を担当するなど、順調にスキルアップしていると喜ぶ。

社員の技術向上をバックアップする研修制度も充実しており、外部のオンライン研修も新たに導入。全員受講必須のコンプライアンス研修から、職種ごとに必要な専門的なコンテンツまで用意されている。

さらに、社員自らが自身の目標を設定して取り組む目標管理制度も導入。これは、社員それぞれが目標を定め、年に3～4回、上司と面談しながら、それぞれの課題を見いだして、目標を達成していくというもの。この制度導入で、社員は一層主体的に仕事に取り組むようになったという。

テレワークを導入し、子育てや介護と両立しやすい環境

同社では、女性のエンジニアも在籍中

で、子育てをしながら働き続けられる環境を整備している。

在宅勤務制度も2018年から導入している。そのきっかけになったのが、入社8年目、総務部に所属する森口さん。結婚で関東圏外に引っ越すことになり、退職を申し出たところ「在宅で仕事を続けてほしい」と会社から提案があったという。

「とてもありがたい話でした。ただ、スタートした当初は、書類のやり取りや押印のために週に1回ほど、東京のオフィスに足を運んでいました。現在は、書類の電子化を進め、在宅勤務で仕事が完結しています」

森口さんのほかにも、子育てや介護などで通勤が難しい社員にテレワーク活用の幅が広がっている。

「当社で身に付けたスキルを、結婚、出産や介護で諦めてほしくありません。社員が快適に働き続けるための仕組みやツールは、今後も積極的に導入していくつもりです」(舟木社長)

採用担当からメッセージ



新しい製品づくりには好奇心が大切です！

当社の役割は、お客様の振動や音に関する様々な悩みに対して専門性を生かして解決することです。設計から製造、施工、メンテナンスまでをトータルで請け負うのが当社のスタイルですから、その役割を遂行するには、新しい技術開発に挑戦し続けていくことが重要です。そこで大切にしてもらいたいの、好奇心を発揮して未知のことに挑戦していく姿勢です。チャレンジを続けることは簡単ではありませんが、社内の各部門のメンバーと共に協力しながら仕事を完遂する喜びを一緒に味わいましょう。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャハッケン伝！サイトへ





低温・空調設備を手掛け「適温」を追求。
ITツールを駆使して働きやすさも追求する

中央・城北地区

レイテック株式会社

- 設立年 1980年10月
- 資本金 3,000万円
- 代表取締役 藤木 泰夫
- 従業員数 50名(内、女性従業員数10名)
- 事業内容 冷凍空調設備工事業、
輸入冷凍ショーケース等の販売事業

- ☑ 倉庫、工場、店舗の低温保存に貢献する
- ☑ 研修と目標管理シートで成長を後押し
- ☑ テレワークやグループウェアツールで効率化

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-8-6 TEL:03-3669-1150
http://www.rei-tech.co.jp



顧客の要望に応じて「低温」をコントロール

商品・食材管理が欠かせない物流倉庫や食品工場、スーパーマーケットなどの、低温・空調設備を手掛けるレイテック。設計、施工、メンテナンスまで全工程を一貫して請負い、現場のニーズや課題にきめ細かく応えている。

「-30度から+15度まで、場所によって『適温』は千差万別。私たちは『適温±0度』をテーマとし、快適温度のニーズを極限まで追求しています」

そう話すのは、同社の創業者である藤木代表。独自のシステムとサービスで、その施設に合った冷蔵・冷凍・空調を提案する「冷熱事業」と、スーパーマーケットの冷凍食品売り場や、飲食店・スイーツ店の低温ショーケースなどを扱う「商品戦略事業」が同社の事業の柱。「低温」をコントロールするエキスパートとして信頼を勝ち取っている。

研修プログラムを多数そろえ、上司との面談で進捗をチェック

同社では毎年、経営計画や行動規範、

研修プログラムなどをまとめた手帳「経営計画書」が全社員に配布される。研修プログラムのページには、パソコン操作、ロジカルシンキング、CAD基本操作などの講座名がズラリと並び、社員はこれを参考にして職種や年次に応じたプログラムを受講していく。

入社5年目、商品戦略企画課で輸入商材の貿易業務を担当する本岩さんは、「商工会議所主催の貿易セミナーに参加し、貿易業務の流れを学ぶなど、外部セミナーにも参加しています」と話す。

また、入社4年目、低温機器営業課



海外メーカー各社と英語でやり取りする本岩さん。営業からリクエストのあった商品の発注や機能の改善などもオーダーする



欧州を代表するメーカーから仕入れる冷凍ショーケース。プラグイン型なので配管工事不要で、使い勝手が良いと好評という



経営計画書を活用する高橋さん。経営計画書には社員全員の誕生日も記されるなど、アットホームな社風もうかがえる



食品・小売業界向けの展示会に自社ブースを構え、低温・空調設備のトータルサービスや低温ショーケースの性能をアピール

の高橋さんは、営業活動の指針として経営計画書を活用しているという。

「営業の基本的な進め方がフローチャートで分かりやすく解説されていて、商談をどう進めるのか迷ったときに、今でもよく参考にしています」

その他、目標管理制度が導入されており、社員は年間の目標を掲げ、取得したい資格や身に付けたいスキルを目標管理シートに記載。年2回の人事面談で目標に向けた進捗や研修の受講状況をチェックするという。

「『この会社に新規提案をする』といったように、具体的な目標を記入し、日々の行動指針にしています。また、それらを面談で振り返ることで、自分の課題が明確になり、目標達成に向けてのモチベーションが高まります」(高橋さん)

ITツールで業務効率化を図り有給休暇の取得も促進

2年前からテレワークを導入している

同社では、事前に申請し、上司の許可が得られれば在宅勤務が可能。また、社員にノートパソコンとタブレットを支給し、グループウェアを活用した日々の情報共有やウェブ会議を積極的に実施している。

「輸入する商材の仕様や納期について、関連部署のメンバー全員とチャットで共有しています。内容が全て文字で残るので、誤解がなくなり、業務の確実性が格段に高まっています」(本岩さん)

ITツールを駆使することによって業務の効率化も高まり、残業時間も減少しているという。

さらに、年末年始などに有給休暇を取得することを推奨。これをきっかけに、積極的に休暇を取ろうという意識が社員の中で高まったという。

「平日の午前中だけ休みを取って私用を済ませたり、まとめて長期連休を取得したりと、有給休暇を取りやすい環境です」(本岩さん)

代表からメッセージ



成長を目指し、周囲に感謝できる人と働きたい

「成長したい」「技術を習得したい」という前向きな意欲を持ち、目標に向かって自発的に行動できる人であれば、学歴や学部・学科を問いません。当社の仕事は営業、設計、施工、メンテナンスまで一貫して手掛けており、各部署が協力してお客様のニーズにお応えするというスタイル。つまり、自分一人では完結できない仕事ですから、相手の立場を尊重して取り組む姿勢が大事になります。また、部署内外での情報共有も不可欠です。報告・連絡・相談を常に意識できる人と一緒に仕事をしたいと考えています。



さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ





多様な働き方が実現できる環境で、
顧客の働き方改革も支援する

城南地区

株式会社オカモトヤ

- 設立年 1937年6月
- 資本金 7,000万円
- 代表取締役社長 鈴木 眞一郎
- 従業員数 150名(内、女性従業員数51名)
- 事業内容 オフィス用品、サービスの総合商社

- ☑ **文具販売からオフィス設計まで手掛ける**
- ☑ **働き方改革を推進し、社員満足度を向上**
- ☑ **継続的、階層的な研修で業務知識を習得**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-24 TEL:03-3591-2251
<https://www.okamotoya.com>



顧客の課題を解決する提案を積み重ね、100年企業に

1912年に創業し、2020年に108年目を迎えた老舗企業オカモトヤ。筆、すずりなどの販売からスタートした事業は、OA機器やオフィス家具、事務用消耗品の販売や、名刺などの印刷、さらにオフィスの移転、リニューアルに伴うプランニング、設計、デザイン、内装の施工にまで広がっている。

残業時間の削減やオフィス環境の改善には、働き方改革という概念が浸透

する前から積極的に取り組み、その経験に基づいた「働きやすいオフィス空間」を顧客に提案してきた。

「働き方の変化で、オフィスの在り方も変わってきています。今後、当社のビジネスチャンスもますます広がっていくでしょう」と鈴木社長は自信をのぞかせる。

在宅勤務や時差出勤制度で子育てと仕事を両立できる

「社員に持てる力を存分に発揮してもらうためには、働きやすい環境でなけ

ればならないと考え、社員満足度の高い職場づくりに積極的に取り組んできました」

鈴木社長がそう説明するように、同社では勤怠管理システムの導入による勤務時間の見える化や、申請書類のペーパーレス化による業務効率の改善などで、残業時間を削減。また、有給休暇取得の推進や、在宅勤務制度の導入など、社員満足度を高める取組を次々に行ってきた。

「有給休暇は気兼ねなく取得できる環境です。当社は連続で取得することを



フリーアドレスなど、新しい働き方を取り入れたオフィス。働きやすいオフィスの事例として顧客が見学に来る機会も多い



鈴木社長

オフィス空間の未来を作っていきましょう



会社の原点である文具店は現在も創業の地に健在。昨年、内装外装をリニューアルしたばかり



ミーティングスペースの壁に掲示された同社を紹介したパネル。常に新たな製品やサービスに挑戦してきた歴史が分かる



社員一人ひとりの目標が張り出されたチャレンジボード。目標を宣言することが、モチベーション向上につながる

推奨しているので、旅行の予定を立てやすく、リフレッシュできます」(入社4年目、サプライ事業部の山内さん)

さらに同社では、子育てと仕事を両立できる環境を整備。過去3年の育児休業取得率は100%といい、会社全体に子育てをしながら働く方を応援する雰囲気があると社員は声をそろえる。

その他、子育て中の社員の時差出勤を認め、子の看護休暇の日数は法定以上に制定している。こうした取組が評価され、厚生労働大臣が子育てサポート企業として認定する、くるみん認定も取得している。

継続的、段階的な研修で幅広い知識を着実に習得

「お客様のニーズを理解し、解決するためには、幅広い商品知識が求められます」(鈴木社長)

新入社員は入社後、まずは外部研修で社会人としてのマナーやICTの知識

を付け、次に社内研修で会社が扱う商品を先輩や仕入先などから学ぶ。さらにオフィス家具メーカーが実施する研修に参加して、メーカー営業の仕事を体験し、顧客のニーズの引き出し方や提案のノウハウを習得する。それを終えると配属となるが、そこでもOJTで実践的なスキルを学べるようになっている。

入社2年目で、ワークプレイス事業部の関口さんは、教え合う社風があると言う。

「お客様の要望に応えるための方法を先輩に相談すると、課題を解決するための様々なアドバイスをしてくれます。毎日の会話が全て勉強です」

さらに、定期的にメーカーのフォローアップ研修で知識を確かなものにしていく。また、外部機関が実施する階層別研修も用意されており、経験年数や役職を問わず、全ての社員がスキルアップを図れる環境が整備されている。

採用担当からメッセージ



誠実で積極的、そして素早く行動できる人

当社は、単にモノやサービスを売っているわけではありません。「お客様の困り事を解決する」という姿勢で商品やサービスを提案することを大切にしており、それが顧客満足や信頼につながると考えています。ですから、まずはお客様の要望を聞き、的確に理解する姿勢が求められます。また、お客様の要望にはスピーディーに対応することが求められるので、積極的に行動できること、さらに、同僚・先輩・上司・メーカーの担当者などたくさんの人と関わる仕事なので、協調性のある明るい人を求めています。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ

製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



オフィス空間に新たな価値を提供し、
自社のより良い働く環境づくりにもまい進

中央・城北地区

株式会社清和ビジネス

- 設立年 1962年 4月
- 資本金 1億円
- 代表取締役社長 勝本 浩史
- 従業員数 270名(内、女性従業員数93名)
- 事業内容 オフィス構築事業・大手事務用品通販会社代理店事業

- ☑ **顧客のオフィスを働きやすくコーディネート**
- ☑ **健康的な働き方を追求した労働環境**
- ☑ **幅広い知識、スキルを身に付ける研修体制**

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-3-18 東京建物室町ビル7F TEL:03-3272-6561
<https://www.seiwab.co.jp>



「人々が集う場」をより働きやすくするために

快適で働きやすいオフィス環境づくりと、そこで必要な商品やサービスを提供する清和ビジネス。顧客は民間企業だけでなく、学校や病院、研究施設など幅広い。

一口にオフィス環境のコンサルティングといっても、業界、業種によって最適な職場環境は異なる。同社では、丁寧なヒアリングからはじめ、課題を抽出した上で、設計、デザイン、じゅう

器の導入、内装工事までトータルな提案を心掛けている。

「人々が集う場に価値を提供することで、お客様の発展とともに、当社の企業価値の向上を目指しています」と勝本社長はその理念を語る。

1995年からは大手事務用品通販会社の代理店ビジネスも展開。着実に業績を伸ばし、信頼を獲得している。

休みはしっかり取得 働きやすい職場を自ら実現

「快適なオフィスをお客様に提案する

以上、まずは自社が働きやすい環境でなければならぬと考えます」と説明する勝本社長。

そこで同社では、本社オフィスにおいて、米国の建物・室内環境評価システム「WELL認証」のゴールドランク(インテリア)を2020年に取得した。

さらに、「休むからこそ良い仕事ができる」という会社の方針から、有給休暇の積極的な取得を推進している。大きな案件が終了した後や、連休に合わせて連続有給休暇を取る社員も多く、夏季と冬季には連続休暇となるよう、有



打合せを行うデザイナーの小滝さん。「お客様のオフィスに自分のデザインが採用されるのが何よりのやりがいです」



リニューアルされたばかりのエントランス。社内は「オフィスツアー」として公開されており、多くの顧客や学生が見学に訪れる



取引先から贈られた表彰状の数々が、同社の豊富な実績と信頼を物語る



フロアは、席を自由に選べるフリーアドレススタイル。集中して作業をしたり、打合せをしたり、多様に活用されている

一緒に新しい働き方を提案していきましょう



勝本社長

給休暇取得推奨日を設けている。

家庭と仕事の両立がしやすい環境の改善にも取り組む。短時間勤務制度は子どもが小学校1年生になる4月まで利用可能とし、社員から好評を得ている。

入社4年目、事務用品通販関連の事業部で営業として働く佐藤さんは、周囲に育児休業や短時間勤務制度を利用中の先輩もいて心強いという。

「残業も少なく、自分でスケジュールをコントロールできる職場です。働きながら子育てもしやすい環境は、将来のことを考えても安心です」

多岐にわたる知識、スキルをじっくり身に付ける研修体制

若手に急な成長を求めず、3年間掛けてゆっくりと育てていくのが同社の人材育成方針だという。

入社すると、まず、ビジネスマナーをはじめ、自社の事業説明、各部署からのレクチャー、メーカー見学など充実し

た研修プログラムに参加。配属後は、先輩について実際の仕事を通して商品知識や仕事の進め方を学んでいく。

その後も成長段階に応じた階層別研修があり、問題解決力、リーダーシップ力、コーチングなどを身に付けられるようになっている。

さらに、年次の近い先輩が新入社員の指導員となり、仕事以外の悩みの相談にも応じるメンター制度もある。

入社2年目、オフィス営業本部でデザイナーを務める小滝さんは、「仕事で直接関わらない先輩に何でも相談できる、とても良い制度だと思います」と語る。

社員の「やる気」にも目配りを忘れない。昨年度より若手社員を対象とした表彰制度「SEIWA AWARD」をスタート。新たな取組にチャレンジした人や、業務効率化に貢献した人などを、12の部門で表彰するというもので、社員のモチベーションアップにつながっているという。

社長からメッセージ



チームで達成したことを喜びに感じてほしい

自分を前面に出して、個人の実績を追求する会社もあると思いますが、当社はチームで足りないところを補いながらゴールを目指すという社風です。チームのメンバーから刺激を受けながら成長し、共に達成したゴールを喜び合える人と一緒に働きたいと考えています。また、当社は「人材輩出企業」として、「清和ビジネスで仕事をしてきた人なら間違いない」と言われる人材の育成を目指しています。確かなビジネススキルを身に付け、新しい働き方、働く環境と一緒に創造していける人との出会いを期待しています。



さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ





研修を通して商品知識と提案力を高め、ものづくりの現場を支える機械工具商社

城南地区

株式会社テヅカ

- 設立年 1953年6月
- 資本金 4億5,781万5,000円
- 代表取締役社長 三橋 誠
- 従業員数 135名(内、女性従業員数50名)
- 事業内容 産業機械工具の専門卸売商社

- ☑ **日本のものづくりを支え続ける老舗商社**
- ☑ **研修で知識を得て最適な商品を提案**
- ☑ **風通しの良い社風で働く環境の改善に取り組む**

〒143-0011 東京都大田区大森本町1-9-10 TEL:03-3766-6011
<https://www.tezukacorp.com>



創業は明治時代 最適な提案で信頼を蓄積

機械工具の専門商社テヅカは、1909年に創業した老舗企業。測定機器から産業用ロボットまで、ものづくりの現場に必要なものは、およそ何でもそろそろ。取引のある工具メーカーは400社を数え、取扱商品は実に30万点を超える。

特に扱いが多いのは、自動車のエンジンパーツなどを削り出す切削工具。その刃先などの消耗品だけで同社の売上げの50%を占めるという。

「削るものの素材や形状、取り付ける装置、操作する人が熟練者かどうかなど、多様な条件を組み合わせると最適な商品を提案します。的確な提案をできる人材が我が社の最大の資産です」と三橋社長は言葉に力を込める。

丁寧な研修とベテランの支援で 職業人としての成長を促す

提案型の営業では豊富な商品知識がものをいうだけに、同社にはベテラン社員も多い。

「お客様の要望を聞いて、的確な提

案ができるようになるには、商品だけでなく現場の特徴や課題を把握していなければなりません。この道数十年という社員や役員たちが若手をサポートしています」(三橋社長)

新入社員は、入社後3カ月間の研修で全部署をローテーションし、業務の流れや各部署の役割を学ぶ。本人の適正によって配属先を決めるが、1人3回まで転属の機会を設け、才能を發揮できる部署を見付け出すという。

入社後は1年間、OJTで先輩社員が担当に付き、仕事を教わりながら、着



営業拠点は東日本を中心に10カ所。ウェブミーティングでの打合せも多い



あらゆる要望に素早く対応できるように、7万点を超える商品を常時在庫している



終戦直後、社員とその家族を支えるために、鳩時計を日本で最初に製造販売した



オンライン研修を受講する原さん。「お客様からの問合せにもすぐに答えられるように知識を身に付けたいです」



安心して働ける環境づくりに取り組んでいます

三橋社長

実なステップアップを促している。

「最初は右も左も分からなかったのですが、お客様の元に何度も足を運び、先輩にも解説してもらっているうちに、お客様が何を求めているのか次第に察しがつくようになってきました」と入社2年目、外勤営業の久保さんは言う。

また、メーカー各社が主催する商品研修にも月に1回以上参加し、商品の特徴や提案のポイントを学んでいく。

「現在はオンラインの研修に参加させています。時間や場所にとらわれずに参加できますから、社員は積極的に活用しています」(三橋社長)

資格取得支援も手厚く、空気圧装置組立て技能士などの資格を取得したときには、報奨金を支給し、成長を促している。

風通しの良い社風やユニークな休暇制度

風通しが良く親しみやすい社風が同

社の魅力というのは、入社1年目、内勤営業の原さん。

「説明会のとき、会社の隅々まで案内してもらい、社員が皆優しく声を掛けてくれました。ここなら良い人間関係が築けそうだと思って入社を決めました」

久保さんも「先輩社員の優しい指導で心にゆとりを持って仕事に取り組み、自分のペースで成長していけます」と話す。

また、ライフ・ワーク・バランスを充実させるため、同社では誕生日の前後に1日休みを取れる「アニバーサリー休暇」などで有給休暇の取得を奨励している。

業務の効率化も図っており、ソフトウェアロボットによる定型作業の自動化(RPA)の導入などにより、平均残業時間は月13.2時間から6時間へ削減を達成している。

「残業はしないという三橋社長の方針のおかげで、基本的には定時に退社して、自宅でリラックスする時間を確保できています」(原さん)

社長からメッセージ



素直で向上心のある人と共に働きたい

当社にとって、お客様と良い関係を築くことがとても重要になりますから、第一に人柄を重視しています。まじめで素直なこと、また、部門を超えて連携することも多いので、チームワークを大切にできることが必要だと考えています。さらに加えるなら、チャレンジする気持ちを忘れないこと。コロナ禍のような危機的な状況を乗り越えるには、社員一人ひとりの気概が物を言います。困難にも立ち向かっていくバイタリティーを持ち、常に向上心を持って自分を高めていける方と一緒に働きたいと考えています。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ





チーム制の導入で働きやすい環境を整え 飲料自動販売機の市場拡大を目指す

城東地区

株式会社レイカ

- 設立年 1975年1月
- 資本金 1,000万円
- 代表取締役 田口 賢次
- 従業員数 72名(内、女性従業員数 6名)
- 事業内容 自動販売機を媒体とした清涼飲料水の販売事業

- ☑ **自動販売機の飲料水販売事業を展開**
- ☑ **積極的に勉強会を開催して人材を育成**
- ☑ **働きやすい環境で、有給休暇取得率100%**

〒120-0024 東京都足立区千住関屋町1-15 TEL:03-5284-6100
http://www.reika.co.jp



都内全域に自動販売機を 設置して清涼飲料水を販売

地主やビルオーナーなどに自動販売機の設置を提案・交渉し、設置から清涼飲料水などの商品の補充や集金、ペットボトルの回収といった管理業務まで手掛けるレイカ。独自のノウハウで都内全域に事業を展開し、幅広い飲料メーカーの商品を取り扱っている。

「とりわけ、千代田区や中央区など都心のオフィスビルエリアは働く人も多分、自動販売機の高い稼働率を誇って

います。これまで培ってきたリサーチ力や交渉力によって、こうした稼働率が高い場所に設置できるのが当社の強みといえるでしょう」

そう胸を張る田口代表は、設置先の開拓にはまだ余地があると話す。

その代表例として官公庁や大規模な清掃工場、病院、大学などの教育機関を挙げ、交渉を進めていくと意気込む。

OJTや勉強会で業務知識を身に付け、資格取得も支援

同社の業務を大きく分けると、自動

販売機の設置場所を探す市場開拓、商品の出入庫管理を担当する倉庫業務、清涼飲料水を補充するルート営業、そして総務などの管理部門に分かれる。新入社員は、研修でビジネスの基本を学んだ後、それぞれの配属先でOJTで業務知識を身に付けていく。

入社2年目、市場開発課の波多江さんは「先輩に同行しながら、高い稼働率が見込める立地条件の見方や、自動販売機設置の依頼先であるビルオーナーなどへの説明の仕方などを学んできました。これまでに約10台の自動販



年齢に関係なく意見を言える雰囲気になった同社。古川部長(左)も部下との積極的なコミュニケーションを忘れない



キャリアが浅くても責任ある仕事を任せるのも同社の社風。波多江さん(左)も着実に結果を出して自信を深めている



足立区ワーク・ライフ・バランス推進企業の三ツ星に認定されている



都内に約2,300台の自動販売機を設置。独自の販売戦略で住宅地などの新規開拓に臨む



いつも社員が笑顔の会社を目指しています

田口代表

売機を設置しましたが、これらが多くのお客様に利用されれば嬉しいです」と語る。

その他、同社では、部門ごとの勉強会を開催したり、自動販売機調整技能士などの資格取得に伴う研修費や受検費を会社が支援するなどして、社員のスキルアップを手厚くサポートしている。

働く環境の改善に努め 子育て中の女性社員も活躍

同社では、毎月2回の朝礼で働き方に関するアンケートを取るなど、社員の声を積極的に取り入れ、改善を図ってきた。例えば、ルート営業は毎日、担当エリアの自動販売機に商品補充をしなければならないため、有給休暇が取りづらいという課題があった。そこで現場の意見を吸い上げ、チーム制を取り入れることで解決を図ったという。

「マネージャーを含めた5名でチームを編成して、有給休暇を取得したい人

は事前に申請し、その日はマネージャーなど別のスタッフが補充作業を行うというシフトを導入しました。これで社員も心置きなく有給休暇を取得できるようになりました」と語るのは入社25年目、ルート営業担当の古川部長。

現在、同社では有給休暇取得率100%を達成。こうした社員が働きやすい環境づくりが認められて足立区ワーク・ライフ・バランス推進企業にも認定された。

育児と仕事を両立させて活躍する社員もいる。入社5年目、市場開発課の菊地さんもその一人。

「育児休業後に復職するときには、慣れた部署が働きやすいだろうという会社の配慮もあり、休業前と同じ業務を続けることができました。休業中も会社から定期連絡をもらえるなど、コミュニケーションを取れる環境があったので、特に不安に思うこともなく復帰できました」と笑顔で語る。

部長から メッセージ



人と接することが好きで
明るい人を待っています

自動販売機で飲料を提供する仕事を通して、いろいろな方と接しますから、コミュニケーション力が不可欠と考えています。市場開拓では、設置場所を貸していただくオーナーに分かりやすくビジネスの仕組みやメリットを説明しなければなりませんし、ルート営業は商品を購入してくださる方と接する機会もあります。そんなときに、明るく笑顔であいさつができるなど、当たり前のことを当たり前に行える人を求めています。さらに、「どうすればもっと多くの人に買っていただけるのか?」と考え、積極的に行動できる人に期待します。

さらに詳しい会社情報は
東京カインシャ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他



研修や勉強会で販促業界の知識を深め、 新商品の魅力を消費者にアピールする

城東地区

ワヨ株式会社

- 設立年 1982年 7月
- 資本金 2,000万円
- 代表取締役社長 和倉 大輔
- 従業員数 257名(内、女性従業員数154名)
- 事業内容 店頭における販売促進の企画、製作、管理など

- ☑ **幅広い業界の店頭プロモーションに実績あり**
- ☑ **11科目の研修プログラムで業務知識を習得**
- ☑ **長期休暇の取得を推奨しプライベートも充実**

〒111-0051 東京都台東区蔵前1-8-2 TEL:03-3866-1948
<https://www.wayo.co.jp>



店頭プロモーションの企画から 販促物の製作まで手掛ける

家電や食品、化粧品などのメーカーは新商品が発売されると、消費者に商品を知ってもらうために、家電量販店やスーパーマーケット、ドラッグストアなどの店頭で大々的なプロモーションを行う。ワヨは、メーカーや広告代理店などとともに新商品をどのように訴求し、広めていくかの戦略を立て、店頭で使用する販促物の企画、製作を行っている。

和倉社長は「幅広い業界と取引がある上、プロモーションの計画から販促物の製作まで社内で連携して行えることが強みです」と胸を張る。

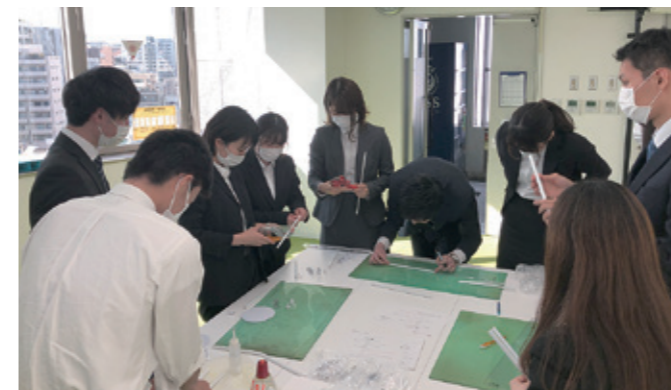
研修プログラムや勉強会で 幅広い素材の知識を習得

入社後は、新入社員向けに行われる1カ月の研修でビジネスマナーなど仕事の基本を学び、その後は、先輩に付いて顧客先に同行し、クライアントへの提案の仕方や販促物の企画・製作の手順など、業務の流れを学んでいく。

「協会の工場での実地研修なども行います。販促物がどう出来上がっていくのかといった製造工程を見ることで、仕事の流れがつかめるようになります」(和倉社長)

さらに、入社2年目以降の社員は、広告・セールスプロモーション業界の知識を身に付ける研修プログラムに参加する。

同社では、紙、樹脂、金属など、様々な素材の販促物を製作しているために、多岐にわたる知識が必要になる。そこで素材の基礎知識や製作工程、さらに



新入社員研修では「ミニのぼり」の製作体験を通じて、資材の特性や道具の使い方を学ぶ機会を設けている



上司との距離が近いことも同社の魅力という池野さん(右)。経験を積んで、影響力のあるプロモーション企画を提案したいと意気込む



和倉社長

コミュニケーション力が
磨かれます!



動き・音・光が連動するシンクロビジョンや、電光掲示で時間経過を示すメカニカルプロダクトの製作も得意とする



自社工場や協力会社との間に立って、販促ツールの納期や価格の交渉を担当する荒川リーダー

は営業ノウハウなどを学べる機会があり、現在は11科目の講義を開催し、スキルアップにつなげているという。

また、社員が自主的に勉強会も開催しているという。入社以来、勉強会を有効活用してきたと語るのは、入社7年目で、資材の調達や品質管理、進行管理などを担当するQCDS推進ユニットの荒川リーダー。

「品質管理や進行管理をスムーズに行うには、素材ごとの特性を理解しておかなければなりませんから、勉強会や研修に参加して知識を習得しています」

女性社員も幅広く活躍 メリハリをつけて働ける環境

幅広い部署で女性が活躍しているという同社では、産前産後休業、育児休業からの復職率が100%。短時間勤務制度の利用者も多く、子育てと両立できる働きやすい環境を整えている。

また、有給休暇の取得も積極的に奨励している。社内カレンダーに「有給休暇奨励日」を記載するようになってから、有給休暇取得率が向上したという。

さらに、入社2年目以降の社員は、連続して4日間以上の有給休暇が取得できる「リフレッシュ休暇制度」の利用が可能となっている。

入社2年目、セールスプロモーションユニットの池野さんは、リフレッシュ休暇を取得できる日を楽しみにしていると話す。

「旅行などでゆっくりリフレッシュしている先輩もいますから、私はどんなプランを立てようかと、今から期待が膨らみます」


和倉社長は、「プライベートが充実すれば、仕事に張り合いができて、業績アップにつながると考えています」と話す。その他、社内には、有料の整体室を設けて、社員がリフレッシュできる環境も準備しているという。


採用担当から メッセージ



バイタリティーあふれた人が 成長できます

当社の仕事は、お客様や協力会社など、様々な立場の人たちと力を合わせて進めていくことが多く、誰とでも物おじせず話せるコミュニケーション力が求められます。ものづくりを得意とする会社ですが、手先が器用である必要はありません。新しいことを考えるのが好きで、今までやったことのないことにチャレンジしてみたいといった好奇心旺盛でバイタリティーあふれた人が成長できると思います。就職活動は大変だと思いますが、できるだけ多くの会社を見て、自分に合った会社を見つけてください。

さらに詳しい会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝! サイトへ



製造業

情報通信業

建設業・不動産業

その他

大きくないけど、スゴイ企業、見つけよう!

TO 東京 KYO カイシャハッケン伝!

<https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp>



「東京カイシャハッケン伝!」は「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」の一環として、東京都内の高い技術力や先進的なビジネスモデルを持つ企業、働きやすい雇用環境整備に取り組む企業などを紹介しているウェブサイトです。あなたが働いてみたい東京のカイシャを、パソコンやスマートフォンで気軽にハッケンしてみてください!

パソコンでも



スマートフォンでも



多彩なコンテンツが楽しめます!

カイシャを探す

「人材育成や職場環境整備等で表彰を受けている」「若者等の採用意欲がある」等、働きやすさを重視した企業を紹介。



冊子バックナンバー

発行済みの冊子版「東京カイシャハッケン伝! GUIDE」をPDFファイルで閲覧可能!



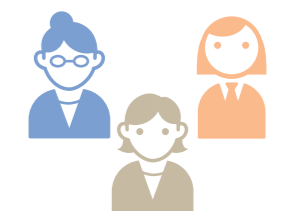
ハッケン特集

カイシャハッケン伝! に登場した中小企業を様々な視点から紹介。



カイシャハッケン伝! Woman

仕事と育児の両立がしやすい仕組みや制度等を持つ中小企業で、いきいきと活躍している女性の皆さんを紹介。



SNSもやっています!

東京カイシャハッケン伝!
@tokyo_miryoku

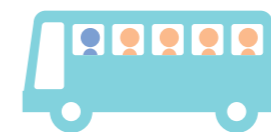
中小企業しごと魅力発信プロジェクト
@tokyo.miryoku

就職活動に役立つ情報や、掲載企業の紹介、トーキー・シゴト・ワゴンの募集情報などを定期的に発信しています! 皆さんのフォローお待ちしております!



トーキー・シゴト・ワゴン

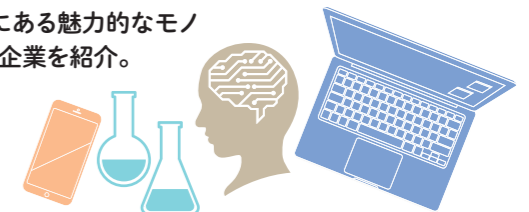
都内の中小企業を訪問し、仕事を体験する参加型の無料ツアー! 過去のレポートも掲載。ツアーの参加申込もこちらから!



※新型コロナウイルス感染症等の影響により、実施方法等変更となる場合があります。

輝く技術 光る企業

都内にある魅力的なモノづくり企業を紹介。



魅力ある企業の世界にご招待

トーキョー・シゴト・ワゴン

しごとを体感

参加費無料

友達同士で参加OK!

就職活動証明書も発行



中小企業の技術・情熱・やりがいを体感!

会社の概要や事業の説明に加え、社内や工場の見学など、実際に働く現場を見ることができます。また、仕事を模擬体験するワークショップや、経営者や社員の方々との交流会も実施しています*。

*回によって、実施内容は異なります。

1日の流れ

オリエンテーション

- ・当日のスケジュール
- ・企業訪問時の注意事項
- ・訪問企業の事前情報共有 など

企業訪問

- ・職場見学、しごと体験
- ・経営者、若手社員との交流 など

振り返り

- ・体験した感想の共有
- ・今後の活動にどう生かしていくかの相談 など



トーキョー・シゴト・ワゴンとは?

都内の中小企業を訪問し、仕事などを体験する参加型の無料ツアーです!

東京には「業界をリードする高い技術力、サービス」や「海外からも評価される品質の高い製品」、また「働きやすい雇用環境整備への積極的な取組」など、大企業と遜色ない「中小企業」がたくさんあります。この様な優良企業の現場を訪問し、経営者の想いや現場で働く社員の熱い想いに触れて、将来の仕事を考えるきっかけにしてみませんか。

※新型コロナウイルス感染症等の影響により、実施方法等変更となる場合があります。

社内見学/工場見学



社員が実際に働いている様子が見られる社内見学



ものづくりの現場を体感することができる工場見学

参加者の声

「社員の方々が、いかに『ものづくり』に情熱と志を持って取り組んでいるかを直に感じることができた」

ワークショップ/グループワーク



自社製品を知り、マーケティングの基礎を学ぶ



「新しい社内制度を考えよう」というテーマでグループワーク

参加者の声

「グループワークは実際の仕事ができるイメージの内容だった。商品を作る仕組みや商品開発の流れを知ることができた」

会社説明/事業説明



動画やパワーポイントを使って事業を紹介



製品や技術、自社の強みについて説明

交流会



中小企業の様々な魅力に気付くことができる交流会



若手社員に仕事のやりがいや面白さを質問

参加者の声

「なんて温かい会社なのだろうと思った。にじみ出る雰囲気、働きやすい会社だと感じた」

トーキョー・シゴト・ワゴン参加者募集中! 2021年3月まで 随時実施予定!

[申し込み方法] 東京カイヤハッケン伝! のウェブサイトにて受け付けています
<https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp/wagon>



トーキョー・シゴト・ワゴンの動画も掲載中!



お知らせ 1 「きづくインターンシップ」のお知らせ

就職活動の第1歩！ 中小企業の魅力に「きづく」インターンシップです

都内の魅力的な中小企業でインターン！ テーマに沿った3社で就業体験ができます。中小企業や業界の魅力に「きづいて」、就活へGO！

- **参加できる方**：都内にキャンパスのある協力大学^{*}に所属する学生。学年不問。（大学院、大学、短期大学、専門学校）
※協力大学とは、本事業の学生への周知等に協力していただいている大学等です。大学名はHPでご確認ください。
※HPに掲載がない学校の方で、参加を希望される方は下記問合せ先までご連絡ください。
- **インターンシップ受入企業**：都内に本社又は事業所のある従業員300人以下の企業
- **内容**：様々なテーマから1つを選び、テーマに関連した中小企業3社で就業体験をします。
事前・事後研修を含めて、全5日間と3日間のコースがあります。
- **実施時期**：2020年8月以降～2021年3月（予定）
- **HP**：<https://tokyo-internship.metro.tokyo.lg.jp>
- **問合せ先**：東京都学生インターンシップ支援事業事務局 TEL：03-3545-7330
ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください!!



お知らせ 2 公正な採用選考について

採用選考に当たっては、応募者本人の適性や能力を公正に評価することが必要であり、本籍・出身地、家族、生活環境等、応募者本人の責任によらないことや、思想・信条等、日本国憲法で保障されている個人の自由に関することを応募書類や面接等でたずねることは、就職差別につながるおそれがある上、職業安定法第5条の4に抵触する違法行為につながります。

最近、新規大学等卒業予定者に対して「エントリーシート」「ES」等の名称で、インターネットを利用して応募書類の提出を求める企業が増えています。このような形式の応募書類を含めて、企業は、応募者の適性と能力に関係のない事項（本籍地、家族等）や応募者の自由であるべき事項（思想、信条等）をたずねてはいけません。

採用選考時の応募書類や面接等で、職業安定法第5条の4に抵触するおそれのある情報提供を企業から求められた場合は、最寄りのハローワークに相談しましょう。

※大学生の方は、東京新卒応援ハローワーク（TEL：03-5339-8609）または八王子新卒応援ハローワーク（TEL：042-631-9505）に相談してください。

※高校生の方は、学校に報告、相談してください。

詳しくは、TOKYOはたらくネットをご覧ください。URL <https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/kosei>

お知らせ 3 こんなことがあればぜひご相談を

労働時間

法定労働時間は1日8時間、1週間40時間が原則です。使用者は、労使協定の締結など一定の手続きを行えば例外的に法定労働時間を超えて働かせることができますが、その場合でも原則として月45時間、年360時間が上限であり、臨時的な特別の事情がなければこれを超えることはできません。

残業代不払い

残業代不払いは違法です。支払請求のため、給料明細、働いた時間のメモ、タイムカードやシフト表、就業規則のコピーなどの記録を大切にしておきましょう。

辞めさせてくれない

民法では、期間の定めのない労働契約は、労働者が退職を申し出た日から2週間を経過すると、使用者の承諾がなくても契約は終了するとされています。ただし、就業規則等で「1カ月前」程度の期間が定められている場合には、トラブルを避けるために、民法の規定を念頭に労使で話し合うことが大切です。

パワーハラスメント

侮辱やひどい暴言といった精神的な攻撃は、働く人の尊厳や人格を傷つける許されない行為です。職場のパワーハラスメントとは、職場において行われる優越的な関係（職務上の地位や人間関係等）を背景とした言動であって、業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの（業務上明らかに必要性のないもの、業務の目的を大きく逸脱したもの等）により、労働者の就業環境が害されるものをいいます。

損害賠償

労働者が、不注意で会社の備品を壊すなど、過失により会社に損害を与えた場合であっても、業務上のリスクを労働者のみに負わせるのは不公平だとして、損害賠償の責任については制限されるのが一般的です。また、損害賠償の責任が認められる場合でも、給料から差し引くことは法律で禁止されています。

電話相談

※日曜、祝日及び12月29日～1月3日を除く。土曜日については祝日及び12月28日～1月4日を除く。

東京都ろうどう110番

0570-00-6110

月～金：午前9時～午後8時
土：午前9時～午後5時

来所相談（予約制）【労働相談情報センター】

事務所	電話番号	担当区域（会社所在地）
飯田橋	03-3265-6110	千代田区、中央区、新宿区、渋谷区、中野区、杉並区、島しょ
大崎	03-3495-6110	港区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区
池袋	03-5954-6110	文京区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区

事務所	電話番号	担当区域（会社所在地）
亀戸	03-3637-6110	台東区、墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区
国分寺	042-321-6110	（下記の区域を除く多摩地域）
八王子	042-645-6110	八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、狛江市、多摩市、稲城市

このほか、若年者向けにパンフレットや動画を通じて、「労働法」の基礎知識の周知を行っています。

こちらの動画もチェックしてください。URL <https://manabu.metro.tokyo.lg.jp/douga>



お知らせ 4 主な若年者・女性向け就職等支援機関一覧

若年者向け

【東京しごとセンター】

東京しごとセンターヤングコーナー* （ハローワーク飯田橋 U-35）	電話：03-5211-2851 電話：03-5212-8609
東京しごとセンター多摩	電話：042-329-4510

若年者の就職活動に関して、個別カウンセリングや、セミナー、各種イベントなどを実施しています。また、ヤングコーナーには、『ハローワーク飯田橋 U-35』が併設されており、求人情報検索や、職業相談・職業紹介などをご利用いただけます。

*「就活ハラスメントLINE相談窓口」を設置しています。

【新卒応援ハローワーク】

東京新卒応援ハローワーク	電話：03-5339-8609
八王子新卒応援ハローワーク	電話：042-631-9505

新たに大学・高専・専修学校等を卒業される方、概ね卒業後3年以内の既卒者に特化した専門のハローワークです。職業相談や職業紹介、企業情報の提供のほか、各種セミナー等も開催しています。

女性向け

【東京しごとセンター】

女性しごと応援テラス	電話：03-5211-2855
女性しごと応援テラス 多摩ブランチ	電話：042-529-9001

【マザーズハローワーク】

マザーズハローワーク東京	電話：03-3409-8609
マザーズハローワーク日暮里	電話：03-5850-8611
マザーズハローワーク立川	電話：042-529-7465

※都内7ヶ所のハローワーク（品川、大森、池袋、木場、八王子、町田、府中）にも「マザーズコーナー」を設けています。

仕事と子育ての両立を目指す方の就職支援を行っており、キャリアカウンセリングや職業紹介、セミナー等も開催しています。

TO 東京 KYO
カイシャパッケージ伝!
GUIDE

中小企業しごと魅力発信プロジェクト



東京都

編集・発行/東京都産業労働局雇用就業部就業推進課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
TEL03-5320-4628